

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年9月29日
【発行者名】	フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー (Federated Hermes Investment Funds public limited company)
【代表者の役職氏名】	取締役 ジョセフ・ケイガン (Director Joseph Kagan)
【本店の所在の場所】	アイルランド、ダブリン2、アッパー・マウント・ストリート 7 / 8 (7/8 Upper Mount Street, Dublin 2, Ireland)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 三浦 健 同 大西 信治
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 三浦 健 同 大西 信治
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【電話番号】	03(6212)8316
【届出の対象とした募集(売出)外国投資証券に係る外国投資法人の名称】	フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド (Federated Hermes Investment Funds public limited company - Federated Hermes SDG Engagement High Yield Credit Fund)
【届出の対象とした募集(売出)外国投資証券の形態及び金額】	記名式無額面投資証券 フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド クラスY米ドル投資証券 クラスY円ヘッジ投資証券 上限見込額は以下のとおりである。 クラスY米ドル投資証券：12億4,230万米ドル(約1,648億5,321万円) クラスY円ヘッジ投資証券：1,200億円

(注1) フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY米ドル投資証券の上限見込額は、便宜上、投資証券の2022年12月末日現在の1口当たり純資産価格に基づいて算出されている（クラスY米ドル投資証券について、2.0705米ドルに6億口を乗じて算出した金額である。）。

(注2) フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY円ヘッジ投資証券の上限見込額は、便宜上、投資証券の2023年3月14日現在の1口当たりの純資産価格に基づいて算出されている（クラスY円ヘッジ投資証券について、200円に6億口を乗じて算出した金額である。）。

(注3) 米ドルの円貨換算は、別途記載のない限り、便宜上、2022年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=132.70円）による。

【縦覧に供する場所】

該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出しましたので、2023年3月24日付をもって提出した有価証券届出書（2023年6月30日付有価証券届出書の訂正届出書により訂正済。）（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により更新および追加するため、また、ファンドの設立地における目論見書等が更新されましたので、これに関する記載を訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正箇所および訂正事項】

（1）半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正内容は、下記のとおりです。

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容と同一内容に更新または追加されます。

原届出書	半期報告書	訂正の方法	
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 1 外国投資法人の概況	(1) 主要な経営指標等の推移	追加または更新	
	(5) 外国投資法人の出資総額		
	(6) 主要な投資主の状況		
3 投資リスク	(1) 投資状況	追加または更新	
5 運用状況	(3) 運用実績	追加または更新	
第2 財務ハイライト情報	4 外国投資法人の経理状況	(1) 資産及び負債の状況 「貸借対照表」 「損益計算書」 「キャッシュフロー計算書」 「重要な会計方針」の注記	追加
第三部 外国投資法人の詳細情報 第1 外国投資法人の追加情報 2 役員の状況 5 その他	1 外国投資法人の概況	(4) 役員の状況	更新
		(5) その他	更新
第4 関係法人の状況 1 資産運用会社の概況	(1) 名称、資本金の額及び事業の内容	更新	
	(3) 大株主の状況		
	(4) 役員の状況		
	(5) 事業の内容及び営業の概況		
第5 外国投資法人の経理状況 1 財務諸表	4 外国投資法人の経理状況	追加	
第6 販売及び買戻しの実績	5 販売及び買戻しの実績	追加	

* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

1 外国投資法人の概況

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド（以下、フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシーを「本投資法人」、フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドを「ファンド」または「サブ・ファンド」ということがある。）の概況は以下のとおりである。

(1) 主要な経営指標等の推移

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

(別段の記載がない限り金額は米ドル表示)

	2021年6月末日に 終了する中間会計年度末	2021年12月末日に 終了する会計年度末	2022年6月末日に 終了する中間会計年度末	2022年12月末日に 終了する会計年度末	2023年6月末日に 終了する中間会計年度末
(a) 営業収益 ⁽¹⁾	- 474,410	- 9,343,394	- 352,210,409	- 289,254,353	39,311,252
(b) 経常利益金額 または 経常損失金額					
(c) 当期純利益金額 または 当期純損失金額	3,182,329	- 8,622,010	- 361,973,182	- 324,506,421	36,775,293
(d) 出資総額 ⁽²⁾	1,672,811,439	1,817,644,745	1,348,100,032	876,315,478	1,365,444,875
(e) 発行済投資口の 総口数 ⁽³⁾ (クラスY米ドル 投資証券) (クラスY円ヘッジ 投資証券)	235,368,099.0000口	201,459,986.5427口	141,515,696.0000口	90,983,830.8293口	169,310,049.0000口 2,617,305.0000口
(f) 純資産額	1,672,811,439	1,817,644,745	1,348,100,032	876,315,478	1,365,444,875
(g) 資産総額	1,775,359,389	1,894,534,008	1,382,885,300	888,108,187	1,381,893,890
(h) 1口当たり純資産額 (クラスY米ドル 投資証券) (クラスY円ヘッジ 投資証券)	2.2858	2.2969	1.9430	2.0705	2.1338 197.6970円
(i) 1口当たり当期 純利益金額または 当期純損失金額 (クラスY米ドル 投資証券) (クラスY円ヘッジ 投資証券)	0.035225	0.066581	0.040946	0.087719	0.056371 0.015153円
(j) 分配総額	2,093,868	2,428,735	2,954,938	6,714,492	2,135,690
(k) 1口当たり分配金額 (クラスY米ドル 投資証券) (クラスY円ヘッジ 投資証券)	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし	該当事項なし 該当事項なし
(l) 自己資本比率	94.22%	95.94%	97.48%	98.67%	98.81%
(m) 自己資本利益率 ⁽⁴⁾ (クラスY米ドル 投資証券) (クラスY円ヘッジ 投資証券)	13.33%	2.60%	- 15.00%	- 9.86%	9.82% - 1.15%

(1) 営業収益には投資収益ならびに実現および未実現利益（損失）を含めている。

(2) ファンドは変動資本を有する投資法人であり、純資産額を記載している。

(3) 発行済投資口の総口数は、端数処理の違いにより、財務書類の数値と異なる場合がある。

- (4)自己資本利益率は、当該会計年度または当該中間会計年度末の1口当たり純資産価格の前年度末に対する増減の比率であるが、当該会計年度に初めて当該投資証券が発行された場合には、当初募集価格に対する増減の比率で表すものとする。
- (5)「主要な経営指標等の推移(e)発行済投資口の総口数、(h)1口当たり純資産額、(i)1口当たり当期純利益金額または当期純損失金額および(m)自己資本利益率」は、日本で販売しているクラスのみ記載している。
- (注)フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドおよびファンドのクラスY米ドル投資証券は、2019年10月2日に運用を開始した。ファンドのクラスY円ヘッジ投資証券は、2023年3月14日に設定された。

(2)外国投資法人の出資総額

2023年7月末日現在の出資総額および発行済投資口の総口数は以下のとおりである。なお、発行可能投資口総口数には制限がない。

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

	出資総額		発行済投資口の総口数 (口)	
	米ドル	百万円		
2023年7月末日現在	1,380,855,487	194,659	クラスY米ドル 投資証券	169,785,830.4387
			クラスY円ヘッジ 投資証券	2,620,305.0000

(3)主要な投資主の状況

本投資法人の主要な投資主に関する情報は、本投資法人に適用あるEUの一般データ保護規則に基づき開示することができない。

(4) 役員の状況

(2023年6月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有 投資証券
グレゴリー・ダルスキイ (Gregory Dulski)	取締役	ダルスキイ氏は、フェデレーテッド・ハーミーズのチーフ・レギュラトリー・オフィサーおよび国際政府業務の責任者を務めている。同氏は、金融サービス業界で20年以上の経験を積み、フェデレーテッド・ハーミーズでは、15年以上にわたり、社外カウンセルおよび社内カウンセルを務めてきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズの多くの国際委員会の取締役を務め、欧州と米国双方で金融サービス改革に幅広く携わってきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズでの業務に加えて、コロラド州デンバーのジャナス・キャピタル・グループ (Janus Capital Group) およびアルプス・ファンド・サービス (ALPS Fund Services) での業務ならびにリード・スミス LLP (Reed Smith LLP) の投資運用グループでの業務等、幅広い業界経験を有している。同氏は、2001年にジョージ・ワシントン大学ロースクールを優秀な成績で卒業した後、アリゾナ州立大学から会計学の学士号を取得した非開業の公認会計士である。	0

マイケル・ボイス (Michael Boyce)	取締役	<p>1954年3月生まれのボイス氏は、アイルランド市民であり、独立取締役として、またアイルランドの多くの集団投資スキームのコンサルタントとして活動している。同氏は、取締役に選任される前の1990年以降、ノーザン・トラスト・インベスター・サービス(アイルランド)リミテッド(旧ウルスター・バンク・インベストメント・サービス・リミテッド(UBIS))(Northern Trust Investor Services (Ireland) Limited (formerly Ulster Bank Investment Services Limited))のエグゼクティブ・ディレクターを務めた。</p> <p>また、同氏は、ウルスター・バンク・カストディアル・サービス(Ulster Bank Custodial Services)のマネージング・ディレクターおよびUBISのマネージング・ディレクターを務めた。</p> <p>2000年5月にノーザン・トラストがUBISを買収した後、同氏は、幅広い機関投資家および個人顧客へのサービスを担当するクライアント・オペレーション・ディレクターに就任した。同氏は、株式仲買ならびにファンドの運用および事務管理の分野等、30年以上にわたり金融サービス業界に携わってきた。</p> <p>同氏は、ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンのマイケル・スマーフィット・スクール・オブ・ビジネスを卒業し、コーポレート・ガバナンスの卒業証書を取得している。同氏は、有価証券協会のメンバーであり、アイルランド・ファンド産業協会の複数の委員を務めている。また、同氏は、アイルランドの取締役協会のメンバーであり、さらにアイルランドのコーポレート・ガバナンス協会のメンバーである。</p>
-------------------------------	-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

ジョセフ・ケイガン (Joseph Kagan)	取締役	<p>ケイガン氏は、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドのジェネラル・カウンセルであり、フェデレーテッド・ハーミーズの法務および総務に関して責任を負う。同氏は、2010年にフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドに従事し、2015年に法務責任者に昇格し、その後2021年にジェネラル・カウンセルに昇格した。同氏は、本投資法人およびハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッドに加え、その他多数のフェデレーテッド・ハーミーズの事業体の取締役を務めている。ハーミーズに入社する前、同氏は9年間、シティの法律事務所であるブライアン・ケイブ・レイトン・ペイズナー・エルエルピー (Bryan Cave Leighton Paisner LLP) でプライベート・プラクティスに従事し、会社法およびファンド法の分野に携わっていた。同氏は、イングランドおよびウェールズにおけるソリシターとしての、また、南アフリカにおける弁護士としての資格を有している。同氏は、ヨハネスブルグのウィットウォーターズランド大学にて文学士 (Bachelor of Arts) および法学士 (LLB) の学位を取得し、ケープタウン大学で経済学士 (優等) (Bachelor of Arts (Honours) Economics) の学位を取得している。</p>	0
ロナン・ウォルシュ (Ronan Walsh)	取締役	<p>1952年5月生まれのウォルシュ氏は、アイルランド市民であり、1981年から2009年4月までダブリンのアーサー・コックス法律事務所のパートナーとして、企業法務を専門とし、特にコーポレート・ファイナンスおよび金融サービスに注力していた。同氏はまた、アイルランドの多くの企業の非業務執行取締役も務めている。同氏は、ダブリンのトリニティ・カレッジで教育を受け、1975年にソリシターとしての資格を取得した。</p>	0

シルヴィー・マ克拉フリン (Sylvie McLaughlin)	取締役	<p>シルヴィー・マ克拉フリン氏は、2021年8月、ハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッドの取締役に任命された。同氏は、ハーミーズへの入社前は、2017年10月より、ブランデス・インベストメント・パートナーズ・アイルランド・リミテッド (Brandes Investment Partners Ireland Limited) のコンプライアンス運用の責任者を務め、それ以前は、アーサー・コックス (Arthur Cox) にて12年間勤務し、資産運用・投資信託全般について助言を行ってきた。特に、アイルランドの投資運用事業者および金融服务プロバイダーに対し、アイルランドの法規制全般に関連する法的問題およびコンプライアンス・リスク管理上の問題について助言を行っていた。同氏は2005年にアイルランド弁護士会 (ローソサエティー) (The Law Society of Ireland) に登録されたソリシターであり、ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンにて経営学士号および法学士号を、ロンドン大学にて理系修士号 (金融および金融法) を取得している。</p>	0
-------------------------------------	-----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---

(注) 本投資法人に従業員はない。本投資法人の独立監査人はアイルランド、ダブリン2、アルスフォート・テラス29、デロイト・アンド・トウシュハウスに所在するデロイト・アイルランド・エルエルピーである。

(5) その他

a . 定款の変更

本規則に基づく本投資法人の認可を停止させる結果をもたらし得る、本投資法人の定款の変更を行ってはならないものとする。

定款の規定と本規則（または本投資法人が従う法律）の規定との間に矛盾がある場合、本規則（または本投資法人が従う法律）が優先するものとする。定款の修正は、アイルランド中央銀行の要件に従って行われるものとする。

b . 事業譲渡または事業譲受

ファンドのメンバーは、特別決議により、かつ、アイルランド中央銀行の要件に従い、ファンドと他の集団投資スキームの合併を承認することができ、かかる合併は、該当するファンドの参加投資証券の買戻し、および該当する集団投資スキームの保管人／受託者（アイルランド中央銀行の規制を受ける場合もあれば受けない場合もある。）に対する当該ファンドの資産の一部または全部の譲渡を伴う場合がある。

c . 出資の状況その他の重要事項

該当事項なし。

d . 訴訟事件その他の重要事項

半期報告書提出前6か月以内において、訴訟事件その他本投資法人に重要な影響を及ぼすことが予想される事実はない。

[次へ](#)

2 外国投資法人の運用状況

(1) 投資状況

資産別および地域別の投資状況

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

(2023年7月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計(米ドル)	投資比率(%)
社債	アメリカ合衆国	370,061,258	26.64
	フランス	76,643,552	5.52
	スペイン	55,257,156	3.98
	イタリア	46,979,378	3.38
	オランダ	46,632,591	3.36
	イギリス	43,669,931	3.14
	ルクセンブルグ	35,799,808	2.58
	ブラジル	35,421,137	2.55
	アイルランド	34,047,436	2.45
	メキシコ	24,579,881	1.77
	インド	18,417,748	1.33
	スイス	18,238,237	1.31
	トルコ	16,454,324	1.18
	ドイツ	16,375,826	1.18
	ノルウェー	12,599,132	0.91
	ポルトガル	11,287,399	0.81
	スウェーデン	10,110,916	0.73
	中国	9,385,039	0.68
	ベルギー	9,101,334	0.66
	デンマーク	8,796,646	0.63
国債	南アフリカ	5,838,233	0.42
	ギリシャ	4,823,029	0.35
	オーストラリア	3,809,616	0.27
	コロンビア	3,351,422	0.24
	ポーランド	3,011,251	0.22
	チリ	1,891,465	0.14
	フィンランド	1,417,459	0.10
	小計	924,001,206	66.51
	アメリカ合衆国	371,754,547	26.76
	イギリス	23,978,525	1.73
クレジット・デフォルト・スワップ	小計	395,733,073	28.49
	アメリカ合衆国	15,620,562	1.12
	EU	4,766,438	0.34
	小計	20,387,000	1.47

先物	ドイツ	719,980	0.05
	アメリカ合衆国	- 2,547,892	- 0.18
	小計	- 1,827,912	- 0.13
ポートフォリオ合計		1,338,293,367	96.33
現金・その他資産		50,968,879	3.67
資産総額		1,389,262,246	100.00
負債総額		8,406,759	0.61
合計 (純資産総額)		1,380,855,487 (約194,659百万円)	99.39

(注) 投資比率とは、ファンドの資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。

(2) 運用実績

純資産等の推移

2023年7月末日までの1年間における各月末の資産総額および純資産の推移は以下のとおりである。

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

	資産総額		純資産総額		1口当たり純資産価格 (クラスY米ドル投資証券)		1口当たり純資産価格 (クラスY円ヘッジ投資証券)
	米ドル	百万円	米ドル	百万円	米ドル	円	円
2022年8月末日	1,406,273,579	198,242	1,372,087,768	193,423	2.0055	283	-
9月末日	1,314,155,329	185,256	1,251,100,414	176,368	1.9101	269	-
10月末日	1,039,395,756	146,524	1,023,543,843	144,289	1.9594	276	-
11月末日	1,094,815,216	154,336	1,085,122,125	152,970	2.0530	289	-
12月末日	888,108,187	125,197	876,315,478	123,534	2.0705	292	-
2023年1月末日	1,205,824,918	169,985	1,190,688,499	167,851	2.1491	303	-
2月末日	1,176,353,025	165,830	1,171,505,072	165,147	2.1151	298	-
3月末日	1,181,595,605	166,570	1,180,423,904	166,404	2.1176	299	199.8000
4月末日	1,574,467,279	221,953	1,422,419,707	200,519	2.1277	300	199.1379
5月末日	1,346,616,962	189,833	1,343,195,023	189,350	2.1150	298	197.0001
6月末日	1,381,893,890	194,806	1,365,444,875	192,487	2.1338	301	197.6970
7月末日	1,389,262,246	195,844	1,380,855,487	194,659	2.1631	305	199.6518

(注1) フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドおよびファンドのクラスY米ドル投資証券は、2019年10月2日に運用を開始した。ファンドのクラスY円ヘッジ投資証券は、2023年3月14日に設定された。

(注2) 会計年度末および中間会計年度末の「資産総額」および「純資産総額」の数値は、端数処理の違いにより、財務書類の数値と異なる場合がある。

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY米ドル投資証券およびクラスY円ヘッジ投資証券は、ユーロネクスト・ダブリンに上場されている。

分配の推移

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)
該当事項なし。

自己資本利益率(収益率)の推移

2023年7月末日までの1年間における自己資本利益率(収益率)は以下のとおりである。

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

自己資本利益率(収益率)(%)	
クラスY米ドル投資証券	5.85
クラスY円ヘッジ投資証券	-0.17

(注)自己資本利益率(収益率)(%) = (a - b) / b × 100

a = 2023年7月末日現在の1口当たり純資産価格(当該期間の分配金の合計金額を加えた額)

b = 2022年7月末日現在の1口当たり純資産価格(分配落の額)

(3) 投資リスク

本書提出日現在、2023年6月30日提出の有価証券報告書「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載される投資リスクについて、重要な変更はない。

本投資法人が将来にわたって営業活動を継続するにあたり重要な疑義を生じさせるような事象または状況、その他本投資法人の経営に重要な影響を及ぼす事象は、半期報告書提出日現在、存在しない。

[次へ](#)

3 資産運用会社の概況

(1) 名称及び資本金の額

ハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッド (Hermes Fund Managers Ireland Limited) (「管理会社」)

a. 資本金(株主資本)の額

管理会社の2023年6月末日現在の資本金は、650万ユーロ(約10億978万円)である。

(注) ユーロの円貨換算は、別途記載のない限り、便宜上、2023年7月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1ユーロ=155.35円)による。

b. 事業の内容

管理会社は、登録番号629638で2018年7月3日にアイルランドで設立され、会社法に基づく非公開有限責任会社としてアイルランドの法律に基づき組織され、UCITSの管理会社としてアイルランド中央銀行による認可を受けている。

管理会社は、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの完全子会社である。

ハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッド (Hermes Investment Management Limited) (「投資運用会社」または「元引受会社」)

a. 資本金(株主資本)の額

投資運用会社の2023年6月末日現在の払込済株式資本金は、残高3,500万英ポンド(約63億4,200万円)である。

(注) 英ポンドの円貨換算は、別途記載のない限り、便宜上、2023年7月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1英ポンド=181.20円)による。

b. 事業の内容

ハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの完全子会社である。投資運用会社は、英国において規制された活動を行うことを金融行動監視機構(FCA)により認可されており、FCAの規則に服する。投資運用会社は、イングランドおよびウェールズの法律に基づき、1990年2月1日に設立された。

管理会社は、自らが本投資法人の販売会社として行為する一方で、一定の法域における販売機能をハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託している。ハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、その役割の一環として、また、その裁量により、世界中に副販売会社を任命する能力を有する。ただし、常に管理会社の監督および指示に従う。

(2) 大株主の状況

管理会社

(2023年6月末日現在)

名称	住所	所有株式数 (株)	比率 (%)
フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッド	E C 2 6 E T、ロンドン、チープサイド 150、6 階	6,000,000	100

投資運用会社

(2023年6月末日現在)

名称	住所	所有株式数 (株)	比率 (%)
フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッド	E C 2 6 E T、ロンドン、チープサイド 150、6 階	35,000,000	100

(3) 役員の状況

管理会社

(2023年6月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有株式
パトリック・ウォール (Patrick Wall)	取締役	パトリック・ウォール氏は、特に投資運用および国際的なファンド販売に重点を置いた国際税務を専門とし、30年近くにわたりプライスウォーター ハウス クーパース (PricewaterhouseCoopers, PwC) のシニアパートナーを務め、2015年に退職した。同氏は、かつてPwCのアイリッシュ・ガバナンス・ボードの議長を務め、税務および金融サービスのリーダーを含む様々な上級管理職を歴任した。また、同氏は、かつてPwC欧州およびグローバル投資運用リーダーシップチームのメンバーでもあり、国際金融センターに関する特別な責任を担っていたほか、IFSCの設立当初からその発展に密接に関与してきた。さらに、同氏はかつて、20年以上にわたりIFSC決済機関グループのメンバーであり、また、様々な業界／政府のワーキング／アドバイザリー・グループの議長を務め、および／またはこれらのグループに参画し、アイルランドの税務政策の策定にあたり政府機関と緊密に連携した。同氏は、1981年にPwCに入社する前、アイルランド国税庁において税務調査官を務めていた。同氏は現在、アイルランド中央銀行に承認され、多数の独立非業務執行取締役を務めている。同氏は、ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン (BA) を卒業し、取締役協会 (Cert IoD) のメンバーとなっている。	該当なし

グレゴリー・ダルスキー (Gregory Dulski)	取締役	<p>ダルスキー氏は、フェデレーテッド・ハーミーズのチーフ・レギュラトリー・オフィサーおよび国際政府業務の責任者を務めている。同氏は、金融サービス業界で20年以上の経験を積み、フェデレーテッド・ハーミーズでは、15年以上にわたり、社外カウンセルおよび社内カウンセルを務めてきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズの多くの国際委員会の取締役を務め、欧州と米国双方で金融サービス改革に幅広く携わってきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズでの業務に加えて、コロラド州デンバーのジャナス・キャピタル・グループ (Janus Capital Group) およびアルプス・ファンド・サービス (ALPS Fund Services) での業務ならびにリード・スミス LLP (Reed Smith LLP) の投資運用グループでの業務等、幅広い業界経験を有している。同氏は、2001年にジョージ・ワシントン大学ロースクールを優秀な成績で卒業した後、アリゾナ州立大学から会計学の学士号を取得した非開業の公認会計士である。</p>	該当なし
ジョセフ・ケイガン (Joseph Kagan)	取締役	<p>ケイガン氏は、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドのジェネラル・カウンセルであり、フェデレーテッド・ハーミーズの法務および総務に関して責任を負う。同氏は、2010年にフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドに従事し、2015年に法務責任者に昇格し、その後2021年にジェネラル・カウンセルに昇格した。同氏は、本投資法人およびハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッドに加え、その他多数のフェデレーテッド・ハーミーズの事業体の取締役を務めている。ハーミーズに入社する前、同氏は9年間、シティの法律事務所であるブライアン・ケイブ・レイトン・ペイズナー・エルエルピー (Bryan Cave Leighton Paisner LLP) でプライベート・プラクティスに従事し、会社法およびファンド法の分野に携わっていた。同氏は、イングランドおよびウェールズにおけるソリスターとしての、また、南アフリカにおける弁護士としての資格を有している。同氏は、ヨハネスブルグのウィットウォーターズランド大学にて文学士 (Bachelor of Arts) および法学士 (LLB) の学位を取得し、ケープタウン大学で経済学士 (優等) (Bachelor of Arts (Honours) Economics) の学位を取得している。</p>	該当なし

ロナン・ウォルシュ (Ronan Walsh)	取締役	1952年5月生まれのウォルシュ氏は、アイルランド市民であり、1981年から2009年4月までダブリンのアーサー・コックス法律事務所のパートナーとして、企業法務を専門とし、特にコーポレート・ファイナンスおよび金融サービスに注力していた。同氏はまた、アイルランドの多くの企業の非業務執行取締役も務めている。同氏は、ダブリンのトリニティ・カレッジで教育を受け、1975年にソリシターとしての資格を取得した。	該当なし
マイケル・ボイス (Michael Boyce)	取締役	1954年3月生まれのボイス氏は、アイルランド市民であり、独立取締役として、またアイルランドの多くの集団投資スキームのコンサルタントとして活動している。同氏は、取締役に選任される前の1990年以降、ノーザン・トラスト・インベスター・サービス(アイルランド)リミテッド(旧ウルスター・バンク・インベストメント・サービス・リミテッド(UBIS))(Northern Trust Investor Services (Ireland) Limited (formerly Ulster Bank Investment Services Limited))のエグゼクティブ・ディレクターを務めた。 また、同氏は、ウルスター・バンク・カストディアル・サービス(Ulster Bank Custodial Services)のマネージング・ディレクターおよびUBISのマネージング・ディレクターを務めた。2000年5月にノーザン・トラストがUBISを買収した後、同氏は、幅広い機関投資家および個人顧客へのサービスを担当するクライアント・オペレーション・ディレクターに就任した。同氏は、株式仲買ならびにファンドの運用および事務管理の分野等、30年以上にわたり金融サービス業界に携わってきた。 同氏は、ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンのマイケル・スマーフィット・スクール・オブ・ビジネスを卒業し、コーポレート・ガバナンスの卒業証書を取得している。同氏は、有価証券協会のメンバーであり、アイルランド・ファンド産業協会の複数の委員を務めている。また、同氏は、アイルランドの取締役協会のメンバーであり、さらにアイルランドのコーポレート・ガバナンス協会のメンバーである。	該当なし

シルヴィー・マ克拉フリン (Sylvie McLaughlin)	取締役	シルヴィー・マ克拉フリン氏は、2021年8月、ハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッドの取締役に任命された。同氏は、ハーミーズへの入社前は、2017年10月より、ブランデス・インベストメント・パートナーズ・アイルランド・リミテッド (Brandes Investment Partners Ireland Limited) のコンプライアンス運用の責任者を務め、それ以前は、アーサー・コックス (Arthur Cox) にて12年間勤務し、資産運用・投資信託全般について助言を行ってきた。特に、アイルランドの投資運用事業者および金融服务プロバイダーに対し、アイルランドの法規制全般に関連する法的問題およびコンプライアンス・リスク管理上の問題について助言を行っていた。同氏は2005年にアイルランド弁護士会 (ローソサエティー) (The Law Society of Ireland) に登録されたソリシターであり、ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンにて経営学士号および法学士号を、ロンドン大学にて理系修士号 (金融および金融法) を取得している。	該当なし
----------------------------------------	-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

投資運用会社

(2023年6月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有株式
セイカ - アン ワール・ヌセイべ (Saker Anwar Nusseibeh)	取締役	<p>ヌセイベ氏は、2009年6月にCIOとして入社した後、2011年11月にフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドのCEOに就任した。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズ・エグゼクティブ・チームのメンバーでもある。同氏は、それ以前は、フォルティス・インベストメンツ (Fortis Investments) のエクイティ部門のグローバル・ヘッドを務め、2005年からはグローバル・エクイティ部門のCIOを務めた。それ以前は、SGAM UKのグローバル・エクイティ部門のCIOおよびマーケティング責任者を務めた。SGAMがトラスト・カンパニー・オブ・ザ・ウェスト (Trust Company of the West) を買収した後、同氏は、同社のマネジング・ディレクターとして、ロンドン・オフィスを運営するとともに、グローバルかつ国際的な戦略を実行していた。同氏は、1987年にマーキュリー・アセット・マネジメント (Mercury Asset Management) でキャリアを始めた。</p> <p>同氏は、300クラブの創設者であり、2013年から2019年までCFA協会の財政諮問会議の創設メンバーであった。同氏はまた、IIRC評議会、FCA - PRA気候金融リスク・フォーラム、国連環境計画・金融イニシアティブ運営委員会、銀行基準委員会、財政問題研究所および国立青少年交響楽団の諮問機関のメンバーである。</p> <p>同氏は2018年に、ファイナンシャル・ニュース・アセット・マネジメント・ヨーロッパ・アワーズのCEOオブ・ザ・イヤーに選出され、ファンズ・ヨーロッパ・アワーズにおいては、2020年のヨーロピアン・パーソナリティー・オブ・ザ・イヤーに選出された。同氏は、ロンドン大学のキングス・カレッジにおいて、中世史の学士号および博士号を取得した。</p> <p>同氏は、責任ある事業および金融への貢献により、英国女王陛下の2020年新年名誉勲章で大英帝国勲章司令官 (Commander of the Order of the British Empire, CBE) を授与された。</p>	該当なし

グレゴリー・ダルスキ (Gregory Dulski)	取締役	<p>ダルスキー氏は、フェデレーテッド・ハーミーズのチーフ・レギュラトリー・オフィサーおよび国際政府業務の責任者を務めている。同氏は、金融サービス業界で20年以上の経験を積み、フェデレーテッド・ハーミーズでは、15年以上にわたり、社外カウンセルおよび社内カウンセルを務めてきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズの多くの国際委員会の取締役を務め、欧州と米国双方で金融サービス改革に幅広く携わってきた。同氏は、フェデレーテッド・ハーミーズでの業務に加えて、コロラド州デンバーのジャナス・キャピタル・グループ (Janus Capital Group) およびアルプス・ファンド・サービス (ALPS Fund Services) での業務ならびにリード・スミス LLP (Reed Smith LLP) の投資運用グループでの業務等、幅広い業界経験を有している。同氏は、2001年にジョージ・ワシントン大学ロースクールを優秀な成績で卒業した後、アリゾナ州立大学から会計学の学士号を取得した非開業の公認会計士である。</p>	該当なし
--------------------------------	-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

イアン・ケネディ (Ian Kennedy)	取締役	<p>ケネディ氏は、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの最高執行責任者兼最高スタッフ責任者を務め、執行委員会(ExCo)のメンバーでもある。同氏は、2015年に入社し、財務、IT、法務、人事、オペレーションおよびファシリティを担当している。同氏は、COOとして、顧客、投資チームおよび事業開発業務を支援するため、クラス最良の組織基盤の運営の確保に努めている。同氏はまた、ExCoのメンバーとして、企業戦略の策定および収益性の実現に従事している。さらに、同氏は、2020年に、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの最高スタッフ責任者に就任し、一定の日常的な責任の下で、最高経営責任者を支援している。</p> <p>同氏は、1992年にプルデンシャル・バチエ・リミテッド(Prudential Bache Ltd)に入社してシティに参加し、当初はヨーロッパの会計士を、その後は地域のリスク・アンド・コントロール・マネジャーを務めた。同氏は、2002年にファイナンス・ディレクターとしてドライデン・ウェルス・マネジメント(Dryden Wealth Management)に入社し、2005年にフォルティス(Fortis)が同社を買収した際に、フォルティスに入社した。同氏は、英国のウェルス・マネジメントおよびプライベート・バンキング部門のCOOに就任し、最終的に暫定CEOとして、2009年から2010年にかけて、BNPパリバ(BNP Paribas)への同社の売却を主導し、その後BNPパリバのウェルス・マネジメントUKの最高執行責任者兼最高財務責任者に就任した。</p> <p>同氏は、2012年にインベストミー・フィナンシャル・サービスLLC(InvestMe Financial Services LLC)を設立し、同社は、アラブ首長国連邦において、最も早くアブダビの有価証券および商品局による投資顧問業務の承認を得た企業の1つとなつた。同社は、インドの最貧地域の一部において、11校の学校設立のための資金提供を行い、インドの貧困層の子どもたちを積極的に支援してきた。</p> <p>同氏は、アーサー・アンダーセン・アンド・カンパニー(Arthur Andersen & Co)において、公認会計士としての資格を取得し、キングズ・カレッジ・ロンドンから生物化学の学士号を取得した。</p>
-----------------------------	-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

エオイン・マレー (Eoin Murray)	取締役	<p>マレー氏は、投資部長であり、執行委員会のメンバーでもある。同氏はまた、投資チームによる顧客に対する責任、リスク調整済みのパフォーマンスおよび「カイトマーク」を獲得したプロセスの遵守の一環した実現について担当するインベストメント・オフィスを率いている。また、同氏は、平等、多様性およびインクルージョンに関するエグゼクティブ・スポンサーを務めている。</p> <p>同氏は、2015年1月よりフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドに従事しており、30年近くにわたる投資経験を有している。同氏は、GSAキャピタル・パートナーズ (GSA Capital Partners) から入社し、ファンド・マネジャーを務めた。それ以前は、2004年から2008年にかけてオールド・ミューチュアル (Old Mutual) の最高投資責任者を務めたほか、キャラニッシュ・キャピタル・パートナーズLLP (Callanish Capital Partners LLP) およびノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ (Northern Trust Global Investments) の上級職も務めた。同氏は、マニュファクチャラーズ・ハノーバー・トラスト (現JPモルガン・チェース) (Manufacturers Hanover Trust (now JPMorgan Chase)) の大学院トレーニーとしてキャリアを開始し、その後、ウェルズ・ファーゴ・ニッコー・インベストメント・アドバイザーズ (現ブラックロック) (Wells Fargo Nikko Investment Advisors (now BlackRock))、パンアゴラ・アセット・マネジメント (PanAgora Asset Management) およびファースト・クアドラント (First Quadrant)において、シニア・ポートフォリオ・マネージャーを務めた。同氏は、エディンバラ大学で経済学と法学の修士号 (優等学位) を、ウォーリック・ビジネス・スクールでMBAを取得した。また、同氏は、スタンフォード大学でエネルギーイノベーションおよび新興技術の修了証書を、コヴェントリー大学でスペシャリスト・レスキューの修了証書を取得了。</p>	該当なし
---------------------------	-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------

		<p>同氏は、シティ・オブ・ロンドンの自由市民、ブラックスマスの名誉組合の同業組合員、投資運用会社のギルドのマスター、かつRSAのフェローである。同氏は、エクズモア・サーチ・アンド・レスキュー・チームのメンバーであり、スイフト・ウォーター・レスキュー技術者、パワーポート・レスキュー・オペレーターおよび洪水事故管理者の資格を有している。</p>	
クリストファー・テイラー (Christopher Taylor)	取締役	<p>ティラー氏は、不動産およびプライベート・マーケット部門の責任者であり、執行委員会のメンバーでもある。同氏は、オーストラリアのファンド・マネジャーであるQICの欧州事務所をロンドンに設立することに成功した後、2010年よりフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドに従事している。それ以前は、同氏は、HSBCの欧洲不動産部門の責任者であった。同氏は、キャリアの大半をブルデンシャルのファンド・マネジャーとして過ごし、2001年には、同社の英国の不動産エクスポージャーを海外市場に分散させることを主導した。</p> <p>同氏のリーダーシップの下、不動産事業は、キングス・クロスにおけるヨーロッパ最大の再生プロジェクト、象徴的なシルバーストーン・サーキットの開発、バーミンガムのパラダイス・サーカスの大規模再生、ミルトン・ケインズ中心部の再開発等、多くの画期的な不動産取引を主導してきた。現在、同氏は、海洋環境保護委員会の会長、ロイヤル・チャータード・サーベイヤーズ協会のフェロー、ニューリバー・リテールPlc (NewRiver Retail Plc) の上級非業務執行取締役、イギリンド銀行商業不動産委員会のメンバーおよびINREVの設立理事を務めている。英国不動産連盟の前会長として、同氏は、不動産およびインフラストラクチャーが成長および再生のための導管として極めて重要な役割を果たすことを認識するよう、中央政府および地方政府に積極的に働きかけてきた。</p> <p>同氏はまた、アージェント・ボードのBTPS取締役でもあり、キングス・クロスにおける、およびバーミンガムのパラダイス・サーカスにおける大規模な再生計画において、責任ある投資の推進につき主導的な役割を果たしてきた。</p> <p>同氏は、レディング大学から土地管理の学士号（優等学位）を取得した。</p>	該当なし

(4) 事業の内容及び営業の概況

管理会社

2023年6月末日現在、管理会社は、以下のファンドの管理・運用を行っている。

国別(設立国)	種類別 (基本的性格)	サブ・ ファンドの本数	純資産の合計(国別)
アイルランド	UCITS / 譲渡可能証券 への集団投資事業	3 アンプレラ、 32サブ・ファンド	17,756,136,468ユーロ
アイルランド	AIF	フェデレーテッド・ ハーミーズ・オルタ ナティブ・ファンズ ICAV (Federated Hermes Alternative Funds ICAV) であ り、3サブ・ファン ドを有する。	21,353,952ユーロ
ルクセンブルグ	AIF	フェデレーテッド・ ハーミーズ・ヨーロ ピアン・ダイレク ト・レンディング・ ファンド (Federated Hermes European Direct Lending Fund) であり、サ ブ・ファンドを有し ない。	155,067,500ユーロ
ルクセンブルグ	AIF	フェデレーテッド・ ハーミーズ・UK・ダ イレクト・レンディ ング・ファンド (Federated Hermes UK Direct Lending Fund) であり、サ ブ・ファンドを有し ない。	91,904,017英ポンド
ルクセンブルグ	AIF	フェデレーテッド・ ハーミーズ・ヨーロ ピアン・ダイレク ト・レンディング・ ファンド II (Federated Hermes European Direct Lending Fund II) で あり、サブ・ファン ドを有しない。	283,359,630ユーロ

投資運用会社

2023年6月末日現在、投資運用会社は、以下のファンドの管理・運用を行っている。

名称	基本的性格	設定日	純資産総額
フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー (Federated Hermes Investment Funds public limited company)	UCITS / 譲渡可能証券への集団投資事業	2008年10月23日	14,800,082,221ユーロ

[次へ](#)

4 外国投資法人の経理状況

a . ファンドの日本文の中間財務書類は、欧州連合で採用される国際財務報告基準およびアイルランドにおける法令に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。

b . ファンドの原文の中間財務書類は、フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシーおよびすべてのサブ・ファンドにつき一括して作成されている。日本文の作成にあたっては関係するサブ・ファンドに関連する部分のみを翻訳している。なお、サブ・ファンドには以下に記載した投資証券以外の投資証券も存在するが、以下に記載した投資証券に関連する部分を抜粋して日本文に記載している。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

- フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド
- クラスY米ドル投資証券
- クラスY円ヘッジ投資証券

c . ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。

d . 原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本文の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2023年7月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=140.97円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

(1) 資産及び負債の状況

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

貸借対照表(未監査)

2023年6月30日現在

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	注記	米ドル	千円
資産			
損益を通じて公正価値で測定される金融資産	8	1,318,956,294	185,933,269
現金および現金同等物	3	37,444,864	5,278,602
デリバティブ・ポジションに対する担保として差し入れられた現金	4	423,445	59,693
デリバティブ・ポジションに対する担保として受領した現金	4	3,330,000	469,430
未収配当金および未収利息		12,759,996	1,798,777
投資有価証券売却未収金		7,663,891	1,080,379
未収申込金		169,608	23,910
未収変動証拠金		1,133,173	159,743
諸債権		12,619	1,779
資産合計		1,381,893,890	194,805,582
負債			
損益を通じて公正価値で測定される金融負債	8	4,079,021	575,020
デリバティブ・ポジションに対する相手側への未払現金	4	3,330,000	469,430
投資有価証券購入未払金		8,104,088	1,142,433
未払キャピタル・ゲイン税		-	-
未払副管理報酬	5(d)	10,547	1,487
未払買戻金		107,116	15,100
未払投資運用報酬	5(a)	478,120	67,401
未払管理事務代行報酬	5(c)	68,490	9,655
未払保管報酬	5(d)	15,156	2,137
その他の未払費用	5(g)	256,477	36,156
負債合計			
(買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産を除く)		16,449,015	2,318,818
買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産			
		1,365,444,875	192,486,764

一口当たり純資産価格および各投資証券クラスの発行済株式数については、注記16を参照。

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

貸借対照表

2022年12月31日現在

**フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド**

	注記	米ドル	千円
資産			
損益を通じて公正価値で測定される金融資産	8	843,113,088	118,853,652
現金および現金同等物	3	32,211,363	4,540,836
デリバティブ・ポジションに対する担保として差し入れられた現金	4	591,461	83,378
デリバティブ・ポジションに対する担保として受領した現金	4	1,120,000	157,886
未収配当金および未収利息		10,880,386	1,533,808
投資有価証券売却未収金		-	-
未収申込金		190,854	26,905
諸債権		1,035	146
資産合計		888,108,187	125,196,611
負債			
損益を通じて公正価値で測定される金融負債	8	5,528,037	779,287
デリバティブ・ポジションに対する相手側への未払現金	4	1,120,000	157,886
投資有価証券購入未払金		-	-
未払キャピタル・ゲイン税		-	-
未払副管理報酬	5(d)	21,652	3,052
未払買戻金		377,217	53,176
未払投資運用報酬	5(a)	739,636	104,266
未払管理事務代行報酬	5(c)	81,139	11,438
未払保管報酬	5(d)	19,649	2,770
未払変動証拠金		3,650,532	514,615
その他の未払費用	5(g)	254,847	35,926
負債合計			
(買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産を除く)		11,792,709	1,662,418
買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産		876,315,478	123,534,193

一口当たり純資産価格および各投資証券クラスの発行済株式数については、注記16を参照。

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

損益計算書(未監査)

2023年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	注記	米ドル	千円
投資収益			
受取配当金		-	-
受取銀行利息		348,326	49,104
受取社債利息		35,491,180	5,003,192
損益を通じて公正価値で測定される 金融資産および負債に係る純利益	2,5(h)	3,471,746	489,412
投資運用報酬の払戻し		-	-
投資収益		39,311,252	5,541,707
費用			
一般費用	5(f), (g)	(324,043)	(45,680)
投資運用報酬	5(a)	(2,637,989)	(371,877)
管理事務代行報酬	5(c)	(185,552)	(26,157)
副保管受託銀行報酬	5(d)	(28,938)	(4,079)
保管受託銀行報酬	5(d)	(48,364)	(6,818)
取締役報酬	5(e)	(1,676)	(236)
監査費用	5(g)	(4,479)	(631)
運営費用		(3,231,041)	(455,480)
運営利益		36,080,211	5,086,227
財務費用			
銀行利息費用		(78,024)	(10,999)
収益の分配	15	(2,135,690)	(301,068)
収益平準化純額		3,013,001	424,743
		799,287	112,675
税引前純利益		36,879,498	5,198,903
税金			
源泉所得税		(104,205)	(14,690)
運営による買戻可能参加型投資証券 保有者に帰属する純資産の増加		36,775,293	5,184,213

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

損益計算書(未監査)

2022年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	注記	米ドル	千円
投資収益			
受取配当金		-	-
受取銀行利息		42,015	5,923
受取社債利息		35,550,417	5,011,542
損益を通じて公正価値で測定される 金融資産および負債に係る純損失	2,5(h)	(387,802,841)	(54,668,566)
投資費用		(352,210,409)	(49,651,101)
費用			
一般費用	5(f), (g)	(250,375)	(35,295)
投資運用報酬	5(a)	(3,622,739)	(510,698)
管理事務代行報酬	5(c)	(229,684)	(32,379)
副保管受託銀行報酬	5(d)	(51,478)	(7,257)
保管受託銀行報酬	5(d)	(64,322)	(9,067)
取締役報酬	5(e)	(1,903)	(268)
監査費用	5(g)	(5,486)	(773)
運営費用		(4,225,987)	(595,737)
運営損失		(356,436,396)	(50,246,839)
財務費用			
銀行利息費用		(191,067)	(26,935)
収益の分配	15	(2,954,938)	(416,558)
収益平準化純額		(2,390,781)	(337,028)
		(5,536,786)	(780,521)
税引前純損失		(361,973,182)	(51,027,359)
税金			
源泉所得税		-	-
キャピタル・ゲイン税		-	-
運営による買戻可能参加型投資証券 保有者に帰属する純資産の減少		(361,973,182)	(51,027,359)

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産の変動計算書(未監査)

2023年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	注記	米ドル	千円
期初の買戻可能参加型投資証券保有者に 帰属する純資産		876,315,478	123,534,193
買戻可能参加型投資証券取引			
当期中の買戻可能参加型投資証券の発行		594,848,249	83,855,758
当期中の買戻可能参加型投資証券の買戻し		(142,494,145)	(20,087,400)
買戻可能参加型投資証券取引による 純資産の純(減少) / 増加		452,354,104	63,768,358
為替換算調整総計	2	-	-
運営による買戻可能参加型投資証券 保有者に帰属する純資産の増加		36,775,293	5,184,213
期末の買戻可能参加型投資証券保有者に 帰属する純資産		1,365,444,875	192,486,764

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産の変動計算書(未監査)

2022年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	注記	米ドル	千円
期初の買戻可能参加型投資証券保有者に 帰属する純資産		1,817,644,745	256,233,380
買戻可能参加型投資証券取引			
当期中の買戻可能参加型投資証券の発行		354,051,591	49,910,653
当期中の買戻可能参加型投資証券の買戻し		(461,623,122)	(65,075,012)
買戻可能参加型投資証券取引による 純資産の純増加 / (減少)		(107,571,531)	(15,164,359)
為替換算調整総計	2	-	-
運営による買戻可能参加型投資証券 保有者に帰属する純資産の減少		(361,973,182)	(51,027,359)
期末の買戻可能参加型投資証券保有者に 帰属する純資産		1,348,100,032	190,041,662

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

キャッシュフロー計算書(未監査)

2023年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	米ドル	千円
運営活動からのキャッシュフロー		
受取配当金	(104,205)	(14,690)
受取利息	25,912,767	3,652,923
支払運営費用	(3,534,651)	(498,280)
金融資産の購入	(717,822,838)	(101,191,485)
金融資産の売却手取金	247,709,925	34,919,668
運営活動からの現金インフロー / (アウトフロー) 純額	(447,839,002)	(63,131,864)

財務活動からのキャッシュフロー

申込み	594,869,495	83,858,753
買戻し	(142,764,246)	(20,125,476)
支払利息	(78,073)	(11,006)
支払配当金	(2,135,690)	(301,068)
収益平準化	3,013,001	424,743
財務活動からの現金(アウトフロー) / インフロー純額	452,904,487	63,845,946

現金および現金同等物の(減少) / 増加	5,065,485	714,081
為替換算調整総計(注記2)	-	-
期初現金および現金同等物	32,802,824	4,624,214
期末現金および現金同等物	37,868,309	5,338,296

期末現金および現金同等物は以下によって構成されている:

現金	37,444,864	5,278,602
デリバティブ・ポジションに対する現金担保(資産)	3,753,445	529,123
デリバティブ・ポジションに対する現金担保(負債)	(3,330,000)	(469,430)
	37,868,309	5,338,296

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

キャッシュフロー計算書(未監査)

2022年6月30日に終了した会計期間

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG
エンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

米ドル 千円

運営活動からのキャッシュフロー

受取配当金	-	-
受取利息	35,350,465	4,983,355
支払運営費用	(4,452,136)	(627,618)
金融資産の購入	(1,348,757,054)	(190,134,282)
金融資産の売却手取金	1,493,053,964	210,475,817
運営活動からの現金(アウトフロー) / インフロー純額	175,195,239	24,697,273

財務活動からのキャッシュフロー

申込み	354,634,180	49,992,780
買戻し	(449,924,032)	(63,425,791)
支払利息	(193,509)	(27,279)
支払配当金	(2,954,938)	(416,558)
収益平準化	(2,390,781)	(337,028)
財務活動からの現金インフロー / (アウトフロー) 純額	(100,829,080)	(14,213,875)

現金および現金同等物の(減少) / 増加	74,366,159	10,483,397
為替換算調整総計(注記2)	-	-
期初現金および現金同等物	(20,488,766)	(2,888,301)
期末現金および現金同等物	53,877,393	7,595,096

期末現金および現金同等物は以下によって構成されている:

現金	53,131,061	7,489,886
デリバティブ・ポジションに対する現金担保(資産)	1,591,345	224,332
デリバティブ・ポジションに対する現金担保(負債)	(845,013)	(119,121)
	53,877,393	7,595,096

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

2023年6月30日に終了した会計期間の財務書類に対する注記

1. 設立および主要な活動

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー（以下「本投資法人」という。）は、サブ・ファンド間で分別された債務を有し、異なるサブ・ファンドが隨時設立される変動資本および有限責任のオープン・エンドのアンブレラ型投資会社として、アイルランドの法律の下で2008年10月23日付で設立された。本投資法人は、欧州共同体（譲渡可能証券への集団投資事業）2011年規則（以下「UCITS規則」という。）（改正済）ならびに2013年中央銀行（監督および執行）法（第48条（1））（譲渡可能証券への集団投資事業）2019年規則（以下「中央銀行UCITS規則」という。）の条項に従った譲渡性のある有価証券への投資信託事業として、アイルランドの中央銀行により、2008年11月24日付で認可された。

2023年6月30日現在、設立されたサブ・ファンドは24であった。

サブ・ファンド名	投資証券クラス	設立日
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド	クラスY米ドル投資証券 ***	2019年10月2日
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド	クラスY円ヘッジ投資証券 ***	2023年3月14日

*** フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY円ヘッジ投資証券およびクラスY米ドル投資証券は、2023年3月にユーロネクスト・ダブリンの世界為替市場に上場された。

投資目的および取引情報

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド - サブ・ファンドの投資目的は、社会に対するプラスの影響をもたらしつつ、いずれの5年の期間にわたっても、収益および元本の成長の組み合わせを通じてトータル・リターンを提供することである。

サブ・ファンドは、金融サービスセクターにおけるサステナビリティ関連の開示に関する欧州議会および理事会規則（EU）2019 / 2088（SFDR）の目的において、第8条ファンドである。タクソノミー規則に基づく環境的に適合するサブ・ファンドの投資は0%である。「著しい害を及ぼさない」原則は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮したサブ・ファンドの投資対象資産に対してのみ適用される。サブ・ファンドにおける残りの部分の投資対象資産は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しない。

サブ・ファンドは、世界中の投資適格未満債の分散ポートフォリオに少なくとも80%を投資することにより、その目的を達成することを目指す。ポートフォリオは、サブ・ファンドにおけるすべての持分が投資およびエンゲージメントの理論の双方を有する場合において、アクティブに運用される。また、各持分は、国際連合の持続可能な開発目標（以下「UN SDGs」という。）のうちの少なくとも一つに合致する。サブ・ファンドは、FDIの利用を通じて、ロング・ポジションをとり、および／またはシンセティック・ショート・エクスポート・ジャマーを生み出すことができる。

評価時点は、各取引日における関連する市場の営業終了時刻とする。ただし、いずれかの関連する市場が取引日において営業していない場合、その前の取引日の営業終了時刻時点の関連する投資対象の評価が使用されるものとする。

本サブ・ファンドの比較ベンチマークは、ICE BofA Merrill Lynch Global HY Constrained Indexである。

2. 重要な会計方針

これらの財務書類の作成に当たって適用された重要な会計方針は、以下のとおりである。

作成の基礎

本要約中間財務書類は、IAS第34号「中間財務報告」に準拠して作成されており、また国際財務報告基準に準拠して作成された2022年12月31日終了年度の年次財務書類と合わせて読まれるべきである。

外国為替換算

(a) 機能通貨および表示通貨

本投資法人の財務書類に含まれる項目は、本投資法人が運用する主要な経済環境の通貨（以下「機能通貨」という。）を用いて測定される。Federated Hermes Global High Yield Credit Fund、Federated Hermes Sustainable European Equity FundおよびFederated Hermes Sustainable Europe ex-UK Equity Fundの機能通貨は、そのポートフォリオに含まれる投資の多くがユーロ建てであることを反映し、ユーロである。その他のすべてのサブ・ファンドの機能通貨は、そのポートフォリオに含まれる投資の多くが米ドル建てであることを反映し、米ドルである。ユーロ建ておよび米ドル建てのすべてのサブ・ファンドは、合計欄において英ポンドに換算されている。本投資法人の表示通貨は英ポンド建てである。

(b) 取引および残高

外貨建取引は、取引日時点の実勢為替レートを用いて各サブ・ファンドの機能通貨に換算される。資産および負債は、貸借対照表日時点の実効為替レートを用いて各サブ・ファンドの機能通貨に換算される。

取引の決済から生じる外国為替差損益ならびに外貨建て貨幣性資産および負債の期末時点の為替レートにおける換算から生じる外国為替差損益は、損益計算書で認識される。

損益を通じて公正価値で保有される金融商品の換算差異は、損益計算書の損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債に係る純利益／（損失）の一部として報告される。

(c) 外国為替換算調整総計

サブ・ファンドの財務書類を集計するために、財務書類中のユーロ建ておよび米ドル建てサブ・ファンドは、損益計算書上の会計期間の平均為替レートおよび貸借対照表上の会計期間末の為替レートで英ポンドに換算されている。平均為替レートと期末の為替レートの差異から生じる為替調整は、期首の純資産の換算から生じる想定為替換算調整に加えて、純資産変動計算書に表示される。換算方法は、個々のサブ・ファンドに帰属する投資証券1口当たり純資産価格に影響を与えない。

会計期間末のレートと相対する平均レートでのキャッシュフロー変動の想定調整換算は、キャッシュフロー計算書に表示される。

3. 現金および現金同等物

サブ・ファンドの実質的にすべての現金資産は、S&Pの信用格付けA+、ムーディーズの信用格付けA2を有するノーザン・トラスト・コーポレーションの間接的な完全所有子会社であるノーザン・トラスト・カンパニー（以下「TNTC」という。）に保有されている。

ノーザン・トラスト・フィデューシャリー・サービス（アイルランド）リミテッドはTNTCをそのグローバル副保管受託銀行に任命している。

2023年6月30日および2022年12月31日現在、TNTCに保有される現金は以下の表のとおりである：

	2023年6月30日 米ドル	2022年12月31日 米ドル
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・	37,444,864	32,211,363
ハイ・イールド・クレジット・ファンド		

現金および現金同等物の残高のうち、未払いの米国源泉徴収税の内国歳入庁（IRS）に対する潜在的債務のため、各ファンドの個別の負債を参照して按分された6,463,162米ドル（2022年12月31日：6,463,162米ドル）の制限付き現金があることに留意されたい。これについて、2013年1月から2018年3月までの期間を対象として、標準税率30%ではなく、15%の条約税率がファンドによって主張された。ファンドの米国税務顧問の助言によると、ファンドが債務を清算しなければならない可能性は高くないため、ファンドは財務書類に負債を計上していない。ファンドは自己申告を提出しており、本財務書類の日付現在、IRSによって検討されている。設定されたスケジュールが提供されていないため、IRSがいつ自己申告について見解を述べるかは不透明である。

ファンドは制限付き保有現金の権利および所有権を保持している。

米国の標準税率30%が2018年3月以降適用されている。

サブ・ファンドの制限付き現金の内訳は、注記14を参照のこと。

4. デリバティブ・ポジションの現金担保

サブ・ファンドは、デリバティブを保有している場合、デリバティブ取引相手方に対して必要に応じて担保の差入れ／受取りを行うことがある。2023年6月30日および2022年12月31日に差入れた／受領した担保は、以下の表のとおりである。

2023年6月30日

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド

ゴールドマン・サックス	(700,000)
JPモルガン	-
ロイズ銀行	-
メリルリンチ	-
モルガンスタンレー	423,445
ステート・ストリート	(2,630,000)
	(2,906,555)

2022年12月31日

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド

パークレイズ	-
ゴールドマン・サックス	(800,000)
HSBC	(290,000)
JPモルガン	-
メリルリンチ	-
モルガンスタンレー	161,461
カナダロイヤル銀行	430,000
ノーザン・トラスト	-
ロイズ銀行	(30,000)
	(528,539)

5. 報酬およびその他の費用

(a) 管理報酬

管理会社は、それぞれの該当投資証券クラスの純資産価額の一定割合に基づく年間報酬を受領する権利を有する。それぞれの投資証券クラスに適用される料率は以下のとおりである。

サブ・ファンド	クラスY
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG エンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド	上限 0.40%

当期中に請求された管理報酬は44,635,444ポンド（2022年6月30日：51,541,414ポンド）であり、当期末における未払金額は7,139,648ポンド（2022年12月31日：14,241,771ポンド）であった。

(b) 投資顧問報酬（議決権行使および契約業務）

すべての投資証券クラスに関して、投資顧問会社に支払われる報酬は、運用開始日およびそれ以降の各四半期におけるサブ・ファンドの評価額に対して年率0.008%で計算され、運用開始日から四半期毎に後払いにて支払われる。適用ある場合には、付加価値税（VAT）が追加される。

(c) 管理事務代行報酬

本投資法人は、ノーザン・トラスト・コーポレーションの間接的な完全所有子会社であるノーザン・トラスト・インターナショナル・ファンド・アドミニストレーション・サービス(アイルランド)リミテッドから管理事務代行業務を有償で提供される契約を締結している。

サブ・ファンドは、各サブ・ファンドの純資産価額の0.04%を上限とし、毎日発生し、かつ計算され、毎月後払いされる年次の管理事務代行報酬(適用ある場合には、付加価値税が追加される。)が課せられる。

当期中に請求された管理事務代行報酬は1,391,128ポンド(2022年6月30日:1,512,257ポンド)であり、当期末における未払金額は558,413ポンド(2022年12月31日:634,526ポンド)であった。

(d) 保管会社および副保管会社報酬

ノーザン・トラスト・フィデューシャリー・サービス(アイルランド)リミテッドは、本投資法人の保管会社である。保管会社は、1990年7月5日にアイルランドで設立された非公開有限責任会社であり、ノーザン・トラスト・コーポレーションの間接的な完全所有子会社である。

サブ・ファンドは、各サブ・ファンドの純資産価額の0.0110%を上限とし、年次の保管受託銀行報酬(適用ある場合には、付加価値税が追加される。)が課せられる。本投資法人はまた、立替費用ならびに副保管受託銀行の報酬および費用等のその他のコストも保管受託銀行に支払う。

また、保管会社および副保管会社は、保管契約の規定に従って、保管業務および取引に係る手数料を回収する権利を有している。

当期中に請求された保管会社報酬は473,805ポンド(2022年6月30日:539,005ポンド)であり、当期末における未払金額は193,659ポンド(2022年12月31日:226,062ポンド)であった。

当期中に請求された副保管会社報酬は1,734,647ポンド(2022年6月30日:2,180,325ポンド)であり、当期末における未払金額は549,315ポンド(2022年12月31日:872,481ポンド)であった。

(e) 取締役報酬

本投資法人は、本投資法人の取締役に対し、取締役業務の対価としての年間報酬を取締役との隨時の合意に基づいて支払うことができる。ただし、それぞれの取締役に対する年間報酬額は、取締役会で承認された場合を除き、50,000ユーロを超えないものとする。取締役報酬は、年額110,000ユーロを上限とする。合理的に発生する立替費用を除き、本投資法人が取締役に支払うその他の報酬はない。グレゴリー・ダ尔斯キー、ジョセフ・ケイガンおよびシルヴィー・マクラフリンは、本投資法人から取締役報酬を受領しない。

当期中に請求された取締役報酬は18,391ポンド(2022年6月30日:17,245ポンド)であり、当期末における未払金額は17,663ポンド(2022年12月31日:201ポンド)であった。

(f) 取締役サポート業務

当期中に請求された取締役サポート業務報酬はなく(2022年6月30日:なし)、当期末における未払金額はなかった(2022年12月31日:なし)。

(g) その他の費用

さらに、各サブ・ファンドは、印紙税、税金、監査人の費用、上場手数料、訴訟費用、報告書・経理・英文目論見書の印刷・配布費用、法律の変更または新しい法律の導入により発生した費用(法的強制力の有無を問わず、適用される法律の遵守により発生した費用を含む。)を含むがこれらに限定されない、運営の過程で発生した費用および経費を支払う。

すべての費用は、それらが発生したサブ・ファンドに請求されるか、または、当該費用が個別のサブ・ファンドに帰属しないと取締役が判断する場合、当該費用は、通常、該当サブ・ファンドの純資産価額に比例してすべてのサブ・ファンドのクラスに配分される。当期末における各サブ・ファンドの未払費用の詳細は、貸借対照表に開示されている。当期末における各サブ・ファンドの発生費用の詳細は、損益計算書に開示されている。

(h) 取引費用

取引費用は、金融資産または金融負債の取得、発行または売却に直接起因する増分費用である。増分費用とは、事業体が金融商品を取得、発行または売却しなかった場合には発生しなかったであろう費用のことである。当期の取引費用5,619,007ポンド(2022年6月30日:7,692,348ポンド)は、損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債の公正価値による純利益/損失の一部として損益計算書で費用計上されている。個別に識別可能な取引費用のみが開示される。これには、識別可能なブローカー手数料、識

別可能な取引関連の税金およびその他のマーケット手数料ならびに金融デリバティブ商品に関連する個別に識別可能な取引費用が含まれる。

6. 関連当事者の開示

一方の当事者が他方の当事者を支配する能力を有する場合、または財務上もしくは運営上の意思決定において他方の当事者に重大な影響力を行使する能力を有する場合、両者は関連当事者とみなされる。

(a) 運用

本投資法人はハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッド（以下「管理会社」という。）を管理会社に任命した。管理会社は、本投資法人の元引受会社でもあるハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドおよびフェデレーテッド・インベストメント・カウンセリングに本投資法人の投資運用業務を委任した。ハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、期末現在フェデレーテッド・ハーミーズ・インクにより完全所有されたフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの完全所有子会社である。フェデレーテッド・インベストメント・カウンセリングは、フェデレーテッド・ハーミーズ・インクの間接子会社である。

ハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、英国およびウェールズの法律に基づいて設立され、1990年2月1日に設立された。フェデレーテッド・インベストメント・カウンセリングは、投資顧問会社として行為する米国証券取引委員会により規制される米国籍の企業である。各サブ・ファンドの投資運用報酬の料率は注記5(a)に開示されている。

当会計期間中に勤務していた本投資法人の取締役の内、ジョセフ・ケイガンおよびグレゴリー・ダルスキーは、フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの従業員であり、シルヴィー・マクラフリンは、ハーミーズ・ファンド・マネージャーズ・アイルランド・リミテッドの従業員である。

2023年6月30日および2022年12月31日現在、管理会社およびその子会社は、以下のサブ・ファンドの株式を所有していた。

サブ・ファンド	2023年6月30日 株数	2022年12月31日 株数
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG エンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド	21,344	20,839

(b) 投資顧問会社

フェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドは、Federated Hermes Limited EOSを議決権行使および契約業務を提供する投資顧問会社に任命した。投資顧問会社は、期末現在フェデレーテッド・ハーミーズ・インクが100%を所有していたフェデレーテッド・ハーミーズ・リミテッドの完全所有子会社である。これらの業務報酬は、本投資法人に代わりハーミーズ・インベストメント・マネジメント・リミテッドが支払っている。

各サブ・ファンドの投資顧問報酬の料率は、注記5(b)に開示されている。

(c) 取締役報酬

取締役報酬に関する詳細ならびに当期に請求された金額および当期末における未払金額については、上述の注記5(e)を参照のこと。

(d) 取締役サポート業務

取締役サポート業務報酬に関する詳細ならびに当期に請求された金額および当期末における未払金額については、上述の注記5(f)を参照のこと。

7. 投資証券資本

本投資法人の設立時の授権投資証券資本は、額面1ポンドの申込人投資証券1,000,000株および当初は参加株式として指定されていた無額面の500,000,000,000株に分割される100万ポンドであった。

各サブ・ファンドは、以下のいずれかの通貨でそれぞれが分配型投資証券または累積型投資証券であるクラスを発行することができる。英ポンド、ユーロ、米ドル、豪ドル、カナダドル、中国元、日本円、イスラエル・ペソ、スウェーデン・クローナ、ノルウェー・クローネ、デンマーク・クローネ、香港ドルおよびシンガポール・ドル。

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドは、上述のすべての通貨でヘッジまたはヘッジなしのそれが分配型投資証券または累積型投資証券であるクラスA、D、F、I、K、L、M、P、R、W、YおよびZ投資証券を発行することができる。米ドルヘッジ投資証券は、本サブ・ファンドで利用されない。

累積型投資証券クラスは、投資主に分配金を分配することを意図していない。収益およびその他の利益は、投資主のために累積され、再投資される。分配金は、支払われる場合、サブ・ファンドが稼得した利息および分配金からサブ・ファンドの費用を控除した額を含む各サブ・ファンドの純収益から支払われる。

投資証券保有者は、総投資証券につき1議決権の権利を有し、取締役が隨時宣言する分配金を受けとる権利を有する。

最低取引額

クラス	最低当初発行額	最低継続発行額	最低保有額	最低買戻額
Y	10,000,000ポンド	最低額なし	10,000,000ポンド	最低額なし

本投資法人は、投資証券最低保有額を最低保有額またはその外貨相当額以下に買い戻す投資主の残余持分を買い戻す権限を有する。

すべての投資主は、買戻請求を管理事務代行会社に提出することで、いかなる取引日（英文目論見書に定義された状況において純資産価額の計算が停止される期間を除く。）においても、サブ・ファンドの投資証券の買戻しを本投資法人に要求する権利を有する。すべての買戻請求は、フォワード価格、すなわち、関連する取引日の評価時点で計算された投資証券の価格に基づき処理される。投資証券の買戻請求は、関連する取引日の午前9時30分（アイルランド時間）までに受領されなければならない。

サブ・ファンドのすべての投資証券は、サブ・ファンドの投資証券の当初発行から1年経過後にサブ・ファンドの純資産価額が任意の期間に2億5,000万ポンドを下回った場合、取締役の裁量で買い戻すことができる。

2023年6月30日に終了した会計期間における買戻可能参加型投資証券数の変動は、以下のとおりであった。

フェデレーテッド・ハーミーズ・ SDGエンゲージメント・ ハイ・イールド・クレジット・ファン ド クラス	期首投資証券数	発行	買戻し	期末投資証券数
クラスY米ドル投資証券	90,983,831	87,675,984	(9,349,766)	169,310,049
クラスY円ヘッジ投資証券	-	2,617,305	-	2,617,305

2022年12月31日に終了した会計年度における買戻可能参加型投資証券数の変動は、以下のとおりであった。

フェデレーテッド・ハーミーズ・ SDGエンゲージメント・ハイ・イール ド・クレジット・ファンド クラス	期首投資証券数	発行	買戻し	期末投資証券数
クラスY米ドル投資証券	201,459,987	20,281,296	(130,757,452)	90,983,831

8 . 公正価値測定

本投資法人は、IFRS第13号に定義される以下のヒエラルキーに基づき、投資を分類している。

- ・ レベル1 - 同一の、制限されていない資産または負債に対する、測定日において入手可能な活発な市場における未調整の相場価格。一般的に含まれる投資の種類には、株式、米国預託証券、不動産投資信託、ワラントおよび証券取引所に上場されているデリバティブが含まれる。

- ・ レベル - 活発であると考えられない市場における相場価格または相場価格以外のインプットを用いて値付けされる金融商品で、すべての重要なインプットが直接的または間接的に観察可能なもの（活発な市場、金利およびイールドカーブ、信用リスク等、類似の投資に対する相場価格を含む）。一般的にこのカテゴリーに含まれる投資の種類には、社債、国債、アセットバック証券、変動利付債、参加証書、銀行債務および一定の店頭デリバティブが含まれる。
- ・ レベル - 公正価値測定に重要であり、観察不可能なインプットを必要とする価格または評価（投資運用会社独自の仮定および投資の公正価値を決定する際に市場参加者が使用するであろう、取締役会により使用される仮定を含む）。一般的にこのカテゴリーに含まれる投資の種類には、民間企業が発行する民間の証券または債務証券および投資運用会社が値付けする投資が含まれる。有価証券を評価するために用いられるインプットまたは手法は、必ずしもそれらの有価証券への投資に付随するリスクを示すものではない。

以下の表は、IFRS第13号の公正価値ヒエラルキーを用いた公正価値測定結果である。

ファンド名	損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債			
	レベル1 (米ドル)	レベル2 (米ドル)	レベル3 (米ドル)	合計 (米ドル)
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド				
社債	-	666,461,539	-	666,461,539
国債	-	396,193,976	-	396,193,976
変動利付負債	-	232,258,039	-	232,258,039
クレジット・デフォルト・スワップ(資産)				
ト・スワップ(資産)	-	20,072,754	-	20,072,754
クレジット・デフォルト・スワップ(負債)				
ト・スワップ(負債)	-	(1,859,851)	-	(1,859,851)
為替予約取引(資産)	-	2,916,509	-	2,916,509
為替予約取引(負債)	-	(32,520)	-	(32,520)
先物(資産)	1,053,477	-	-	1,053,477
先物(負債)	(2,186,650)	-	-	(2,186,650)
	<hr/>	<hr/>	<hr/>	<hr/>
	(1,133,173)	1,316,010,446	-	1,314,877,273

以下の表は、2022年12月31日に終了した会計年度のIFRS第13号の公正価値ヒエラルキーを用いた公正価値測定結果である。

ファンド名	損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債			
	レベル1 (米ドル)	レベル2 (米ドル)	レベル3 (米ドル)	合計 (米ドル)
フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド				
社債	-	541,253,479	-	541,253,479
国債	-	83,241,788	-	83,241,788
変動利付負債	-	203,460,448	-	203,460,448
クレジット・デフォルト・スワップ(資産)				
ト・スワップ(資産)	-	9,379,745	-	9,379,745
クレジット・デフォルト・スワップ(負債)				
ト・スワップ(負債)	-	(3,100,038)	-	(3,100,038)
為替予約取引(資産)	-	2,127,097	-	2,127,097
為替予約取引(負債)	-	(2,427,999)	-	(2,427,999)
先物(資産)	3,650,531	-	-	3,650,531
	<hr/>	<hr/>	<hr/>	<hr/>
	3,650,531	833,934,520	-	837,585,051

レベル間の振替は期初に発生するとみなされる。

2023年6月30日に終了した会計期間中、レベル1からレベル2への投資の移転はなかった(2022年12月31日:なし)。本投資法人が使用している評価手法は、2022年12月31日に終了した会計年度の年次財務書類中の会計方針の注記に説明されている。当会計期間において、評価手法の変更はなかった。

9. 為替レート

2023年6月30日および2022年12月31日現在の期末為替レートは以下のとおりであった。

米ドルからの為替レート

	2023年6月30日	2022年12月31日
豪ドル	1.5023	1.4746
ブラジル・レアル	4.8240	5.2798
カナダ・ドル	1.3233	1.3550
チェコ・コルナ	21.7769	22.6320
デンマーク・クローネ	6.8249	6.9679
エジプト・ポンド	30.9000	24.7550
ユーロ	0.9166	0.9370
香港ドル	7.8366	7.8050
ハンガリー・フォリント	341.8882	375.2167
インド・ルピー	82.0363	82.7300
インドネシア・ルピア	14,992.5000	15,567.5000
日本円	144.5350	131.9450
韓国ウォン	1,317.6500	1,264.5000
メキシコ・ペソ	17.1505	19.4873
ノルウェー・クローネ	10.7136	9.8510
フィリピン・ペソ	55.1995	55.7275
英ポンド	0.7866	0.8313
ロシア・ルーブル	89.5000	73.0000
シンガポール・ドル	1.3534	1.3412
南アフリカ・ランド	18.8913	17.0150
スウェーデン・クローナ	10.8013	10.4195
スイス・フラン	0.8947	0.9252
台湾ドル	31.1445	30.7355
タイ・バーツ	35.4550	34.6350
トルコ・リラ	26.0700	18.7195
UAEディルハム	3.6371	3.6727
オフショア人民元	7.2748	6.9189

ユーロからの為替レート

	2023年6月30日	2022年12月31日
デンマーク・クローネ	7.4459	7.4364
ノルウェー・クローネ	11.6885	10.5135
英ポンド	0.8581	0.8872
スウェーデン・クローナ	11.7842	11.1202
スイス・フラン	0.9761	0.9874
米ドル	1.0910	1.0673

英ポンドからの為替レート

	2023年6月30日	2022年12月31日
ユーロ	1.1653	1.1271
香港ドル	9.9631	9.3886
日本円	183.7547	158.7167
ニュージーランド・ドル	2.0752	1.9020
米ドル	1.2714	1.2029

オフショア人民元

9.2488

8.3227

10. 関連当事者

中央銀行UCITS規則は、管理会社またはUCITSの預託機関、管理会社または預託機関の受任者または副受任者、ならびに当該管理会社、預託機関、受任者または副受任者の関連またはグループ会社（以下「関連当事者」という。）によるUCITSとの取引は、独立企業間で交渉されたかのように実行されなければならないと要求している。取引は、株主の最善の利益にかなうものでなければならない。

取締役会は、中央銀行UCITS規則の規則43(1)に定める義務が関連当事者とのすべての取引に適用され、当期中に締結された関連当事者との取引が中央銀行UCITS規則の規則43(1)に定める義務を順守していることを確認するための取決め（書面手続きによって証明される）が存在することに満足している。

11. ソフト・コミッショナ・アレンジメント

2023年6月30日終了会計期間または2022年12月31日終了会計年度中、本投資法人に影響を与えるソフト・コミッショナの取り決めはなかった。

12. 課税

現行法および実務上、本投資法人は、改正後の1997年アイルランド租税統合法第739B項に定義される投資法人として適格である。これに基づき、アイルランドの収益税または利得税は課税されない。

しかし、「課税対象事由」が発生した場合には、アイルランドの税金が発生する可能性がある。課税対象事由には、投資主に対するあらゆる分配支払い、または買戻可能参加型投資証券の現金化、買戻し、取消あるいは譲渡が含まれる。

以下に係る課税対象事由に関して、本投資法人にアイルランド税は発生しない。

(a) 課税対象事由発生時に、課税目的上のアイルランド居住者でもアイルランドの一般居住者でもない投資主。ただし、1997年アイルランド租税統合法（その改正を含む）の規定に基づく適切な有效的な宣言が本投資法人によって保有されていることを条件とする。

(b) 署名済みの法定の宣言書を本投資法人に提出した一定の免税アイルランド居住者である投資主

本投資法人が行った投資に対して受け取った配当、利益、キャピタル・ゲイン（もしあれば）は、投資収益／ゲインを受け取った国から源泉徴収税の対象となる可能性があり、そのような税金は、本投資法人またはその株主により回収できない可能性がある。

13. 1口当たり買戻可能参加型投資証券純資産価格

本投資法人の各サブ・ファンドの買戻可能参加型投資証券の純資産価格は、サブ・ファンドの純資産の価値を発行済み買戻可能参加型投資証券の総数で除することによって決定される。

14. 偶発債務および未決済コミットメント

偶発債務は、サブ・ファンドごとの潜在的な米国源泉徴収税の支払いのために保有される制限付き現金に関連するもので、以下の通りである。

2023年6月30日現在の 2022年12月31日現在の

源泉徴収税 源泉徴収税

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドは該当なし。

15. 分配金

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY米ドル投資証券およびクラスY円ヘッジ投資証券は該当なし。

16. 比較純資産価格

フェデレーテッド・ハーミーズ・
SDGエンゲージメント・
ハイ・イールド・クレジット・
ファンド

	投資証券クラス	2023年6月30日	2022年12月31日	2021年12月31日
		米ドル	米ドル	米ドル
純資産価額	クラスY米ドル投資証券	361,267,268	188,380,276	462,735,386
1口当たり純資産価格	クラスY米ドル投資証券	2.1338	2.0705	2.2969
		円	円	円
純資産価額	クラスY円ヘッジ投資証券	517,433,477	-	-
1口当たり純資産価格	クラスY円ヘッジ投資証券	197.6970	-	-

17. 効率的なポートフォリオ運用

本投資法人は、各サブ・ファンドのために（中央銀行が定める条件に従い、その制限の範囲内で）譲渡可能証券および短期金融商品に関連する手法および手段を採用することができる（ただし、そのような手法および手段が効率的なポートフォリオ運用目的に使用されることを条件とする。）。そのような手法および手段はまた、各サブ・ファンドのために、本投資法人が保有する譲渡可能証券の通貨特性を変える外国為替取引を含むことができる。本投資法人はまた、各サブ・ファンドのために、資産および負債の運用における為替リスクに対する防衛を提供することを意図した手法および手段を（中央銀行が定める条件に従い、その制限の範囲内で）採用することができる。

関連するサブ・ファンドが採用している実際の技法は以下のとおりである。

- ・ ノーザン・トラストの全ポートフォリオにわたるヘッジング
- ・ クレジットポートフォリオ内の為替ヘッジ
- ・ クレジットポートフォリオ内のヘッジ率
- ・ クレジットポートフォリオ内の市場エクスポート管理（インデックスおよびインデックス・ポジションのオプション）

効率的なポートフォリオ運用に用いられる金融商品の実現損益は、損益計算書に含まれる。

18. 当期中の重要な事象

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドのクラスY米ドル投資証券およびクラスY円ヘッジ投資証券は、2023年3月21日にユーロネクスト・ダブリンに上場された。

2023年5月24日付で、サステナブルファイナンス開示規則（以下「SFDR」という。）の別紙2のすべての開示内容が更新され、EUタクソノミー規則で定義されているガスおよび原子力セクターにおける環境的に持続可能な経済活動への各サブ・ファンドのエクスポートを詳述する新たなデータ・ポイントが追加された。

2023年6月30日終了会計期間の財務書類に影響を与えた可能性がある当期中のその他の重要な事象はなかった。

19. 後発事象

本財務書類の承認日までにおいて、会計期間以降、本投資法人に影響を与え、2023年6月30日終了会計期間の財務書類に影響を与えるその他の重要な事象はなかった。

20. 財務書類の承認

財務書類は、2023年8月16日付でアイルランド中央銀行への提出および投資主への配布を取締役会によって承認された。

(2) 投資有価証券明細表等

フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

投資有価証券明細表(未監査)

2023年6月30日現在

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債 : 48.81% (2022年12月31日: 61.76%)			
 ブラジル : 2.17% (2022年12月31日: 2.85%)			
5,546,000	Banco BTG Pactual 2.750% 11/01/2026	5,061,303	0.37
2,925,000	GUSAP III 4.250% 21/01/2030	2,713,158	0.20
14,684,000	Klabin Austria 3.200% 12/01/2031	11,750,871	0.86
12,570,000	Suzano Austria 3.125% 15/01/2032	10,070,745	0.74
 ブラジル合計		29,596,077	2.17
 チリ : 0.00% (2022年12月31日: 0.56%)			
 コロンビア : 0.24% (2022年12月31日: 0.54%)			
4,207,000	Millicom International Cellular 4.500% 27/04/2031	3,237,497	0.24
 コロンビア合計		3,237,497	0.24
 フィンランド : 0.10% (2022年12月31日: 0.00%)			
1,500,000	Nokia 4.375% 12/06/2027	1,414,222	0.10
 フィンランド合計		1,414,222	0.10
 フランス : 3.76% (2022年12月31日: 4.74%)			
2,000,000	Altice France Holding 2.125% 15/02/2025	2,008,804	0.15
2,050,000	Forvia 2.375% 15/06/2029	1,835,933	0.14
7,700,000	iliad 1.875% 11/02/2028	7,173,207	0.52
1,000,000	iliad 5.625% 15/02/2030	1,059,088	0.08
2,800,000	Lagardère 1.750% 07/10/2027	2,994,829	0.22
300,000	Nexans 2.750% 05/04/2024	323,735	0.02
6,300,000	Nexans 5.500% 05/04/2028	7,074,503	0.52
8,887,000	Rexel 2.125% 15/12/2028	8,525,047	0.63
1,200,000	SPCM 3.125% 15/03/2027	1,077,244	0.08
7,916,000	SPCM 3.375% 15/03/2030	6,592,089	0.48
3,300,000	Valeo 1.000% 03/08/2028	2,924,434	0.21
400,000	Valeo 1.500% 18/06/2025	413,993	0.03
10,600,000	Verallia 1.875% 10/11/2031	9,321,866	0.68
 フランス合計		51,324,772	3.76
 ドイツ : 0.22% (2022年12月31日: 0.00%)			
3,000,000	Schaeffler 3.375% 12/10/2028	2,992,573	0.22
 ドイツ合計		2,992,573	0.22

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債：48.81% (2022年12月31日：61.76%) (続き)			
香港：0.00% (2022年12月31日：0.69%)			
インド：0.83% (2022年12月31日：0.95%)			
6,084,400	Greenko Power II 4.300% 13/12/2028	5,303,549	0.39
7,583,000	Summit Digitel Infrastructure 2.875% 12/08/2031	6,000,061	0.44
インド合計		11,303,610	0.83
アイルランド：1.65% (2022年12月31日：2.30%)			
12,858,000	Ardagh Packaging Finance 4.750% 15/07/2027	13,007,501	0.95
11,585,000	Smurfit Kappa 1.000% 22/09/2033	9,436,896	0.69
100,000	Smurfit Kappa 2.750% 01/02/2025	107,026	0.01
アイルランド合計		22,551,423	1.65
イタリア：1.40% (2022年12月31日：1.46%)			
6,730,000	Infrastrutture Wireless Italiane 1.625% 21/10/2028	6,465,943	0.47
2,800,000	Infrastrutture Wireless Italiane 1.750% 19/04/2031	2,586,133	0.19
2,550,000	Intesa Sanpaolo 5.017% 26/06/2024	2,470,930	0.18
2,900,000	Telecom Italia 2.750% 15/04/2025	2,992,259	0.22
5,716,000	Telecom Italia Capital 6.000% 30/09/2034	4,616,374	0.34
イタリア合計		19,131,639	1.40
ルクセンブルグ：2.42% (2022年12月31日：3.13%)			
3,855,000	Altice France Holding 6.000% 15/02/2028	1,884,039	0.14
4,756,000	Altice Luxembourg 4.000% 15/02/2028	2,572,060	0.19
2,900,000	ARD Finance 5.000% 30/06/2027	2,460,312	0.18
2,618,724	ARD Finance 6.500% 30/06/2027	2,125,425	0.15
4,182,000	Eurofins Scientific 0.875% 19/05/2031	3,486,651	0.25
19,521,000	SIG Combibloc 2.125% 18/06/2025	20,582,352	1.51
ルクセンブルグ合計		33,110,839	2.42
メキシコ：1.27% (2022年12月31日：1.95%)			
10,521,000	Cemex 3.875% 11/07/2031	8,865,567	0.65
10,606,000	Orbia Advance Corp SAB de CV 2.875% 11/05/2031	8,428,749	0.62
メキシコ合計		17,294,316	1.27
オランダ：1.82% (2022年12月31日：3.71%)			
372,000	Trivium Packaging 3.750% 15/08/2026	375,684	0.03
2,228,000	Trivium Packaging 8.500% 15/08/2027	2,147,428	0.16
10,170,000	UPC Broadband Finco 4.875% 15/07/2031	8,382,318	0.61
500,000	VZ Secured Financing 3.500% 15/01/2032	421,574	0.03
7,099,000	VZ Vendor Financing 2.875% 15/01/2029	5,967,677	0.44

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債：48.81% (2022年12月31日：61.76%) (続き)			
オランダ：1.82% (2022年12月31日：3.71%) (続き)			
9,311,000	Ziggo 3.375% 28/02/2030	7,508,722	0.55
	オランダ合計	24,803,403	1.82
ノルウェー：0.53% (2022年12月31日：0.81%)			
2,500,000	Aker BP 1.125% 12/05/2029	2,271,716	0.17
5,554,000	Aker BP 3.750% 15/01/2030	4,941,126	0.36
	ノルウェー合計	7,212,842	0.53
中国：0.81% (2022年12月31日：1.74%)			
8,600,000	Country Garden 2.700% 12/07/2026	2,632,960	0.19
1,647,000	Country Garden 5.125% 17/01/2025	724,638	0.05
800,000	Country Garden 5.625% 15/12/2026	269,992	0.02
600,000	Country Garden 5.625% 14/01/2030	187,867	0.02
8,921,000	NXP Funding LLC 2.500% 11/05/2031	7,275,124	0.53
	中国合計	11,090,581	0.81
ポーランド：0.22% (2022年12月31日：0.31%)			
1,500,000	Canpack SA Eastern Land 2.375% 01/11/2027	1,365,986	0.10
200,000	Canpack SA Eastern Land 3.125% 01/11/2025	183,236	0.01
1,750,000	Canpack SA Eastern Land 3.875% 15/11/2029	1,426,468	0.11
	ポーランド合計	2,975,690	0.22
南アフリカ：0.42% (2022年12月31日：0.63%)			
3,869,000	Sappi Papier 3.625% 15/03/2028	3,717,294	0.27
2,236,000	Sappi Papier 7.500% 15/06/2032	2,040,350	0.15
	南アフリカ合計	5,757,644	0.42
スペイン：2.78% (2022年12月31日：3.25%)			
5,900,000	Cellnex Finance 2.000% 15/02/2033	5,022,566	0.37
2,900,000	Cellnex Finance 2.250% 12/04/2026	2,968,539	0.22
3,700,000	Cellnex Telecom 0.750% 20/11/2031	3,234,572	0.23
2,900,000	Cellnex Telecom 1.750% 23/10/2030	2,559,035	0.19
3,100,000	Cellnex Telecom 1.875% 26/06/2029	2,861,101	0.21
12,720,000	Grifols Escrow 3.875% 15/10/2028	11,909,925	0.87
9,400,000	Lorca Telecom Bond 4.000% 18/09/2027	9,378,574	0.69
	スペイン合計	37,934,312	2.78

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債：48.81% (2022年12月31日：61.76%) (続き)			
スウェーデン：0.72% (2022年12月31日：1.02%)			
400,000	Volvo Car 2.000% 24/01/2025	417,887	0.03
8,990,000	Volvo Car 4.250% 31/05/2028	9,439,130	0.69
スウェーデン合計		9,857,017	0.72
スイス：0.00% (2022年12月31日：0.06%)			
トルコ：1.08% (2022年12月31日：1.66%)			
2,625,000	Akbank 5.125% 31/03/2025	2,482,665	0.18
6,019,000	Arcelik 3.000% 27/05/2026	6,036,499	0.44
6,575,000	Turk Telekomunikasyon 4.875% 19/06/2024	6,279,782	0.46
トルコ合計		14,798,946	1.08
イギリス：1.31% (2022年12月31日：1.56%)			
10,121,000	Marks & Spencer 4.500% 10/07/2027	11,397,666	0.84
750,000	Phoenix 5.625% 28/04/2031 Fitch	830,465	0.06
5,843,000	Vmed 02 UK Financing I 4.500% 15/07/2031	5,655,472	0.41
イギリス合計		17,883,603	1.31
アメリカ合衆国：25.06% (2022年12月31日：27.84%)			
7,790,000	AES 2.450% 15/01/2031	6,301,070	0.46
2,000,000	AES 3.300% 15/07/2025	1,890,476	0.14
10,050,000	Alcoa Nederland 4.125% 31/03/2029	8,992,991	0.66
900,000	Ardagh Packaging Finance 2.000% 01/09/2028	819,341	0.06
3,450,000	Ardagh Packaging Finance 3.000% 01/09/2029	2,811,347	0.21
11,401,000	Ashland 3.375% 01/09/2031	9,117,378	0.67
100,000	Ball 0.875% 15/03/2024	106,564	0.01
350,000	Ball 1.500% 15/03/2027	342,405	0.03
17,980,000	Ball 2.875% 15/08/2030	14,941,872	1.09
750,000	Ball 4.000% 15/11/2023	745,050	0.05
4,638,000	Berry Global 1.500% 15/01/2027	4,553,294	0.33
10,010,000	Centene 2.500% 01/03/2031	7,992,635	0.59
5,095,000	Centene 2.625% 01/08/2031	4,066,829	0.30
2,132,000	CF Industries 4.950% 01/06/2043	1,848,709	0.13
1,933,000	CF Industries 5.150% 15/03/2034	1,850,802	0.14
12,886,000	Clearway Energy 3.750% 15/02/2031	10,705,306	0.79
198,000	Clearway Energy Operating 3.750% 15/01/2032	161,481	0.01
360,000	Cleveland-Cliffs 7.000% 15/03/2027	351,243	0.03
2,819,000	Crown Americas 4.250% 30/09/2026	2,672,102	0.20
4,000,000	Crown European 2.625% 30/09/2024	4,277,811	0.31
10,620,000	Crown European 2.875% 01/02/2026	11,164,733	0.82
1,207,000	DCP Midstream Operating 3.250% 15/02/2032	1,023,371	0.07
2,050,000	Dell 3.450% 15/12/2051	1,376,775	0.10
8,685,000	Dell 5.400% 10/09/2040	8,079,704	0.59

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債：48.81% (2022年12月31日：61.76%) (続き)			
アメリカ合衆国：25.06% (2022年12月31日：27.84%) (続き)			
2,554,000	EnLink Midstream Partners 5.050% 01/04/2045	2,041,412	0.15
6,321,000	EnLink Midstream Partners 5.450% 01/06/2047	5,205,596	0.38
252,000	EnLink Midstream Partners 5.600% 01/04/2044	211,380	0.02
3,735,000	EQT 3.900% 01/10/2027	3,456,442	0.25
789,000	EQT 7.000% 01/02/2030	826,817	0.06
3,500,000	Ford Motor Credit 2.748% 14/06/2024	4,258,721	0.31
4,100,000	Ford Motor Credit 4.535% 06/03/2025	4,956,835	0.36
2,297,000	Goodyear Europe 2.750% 15/08/2028	2,117,708	0.16
5,920,000	Graphic Packaging International 2.625% 01/02/2029	5,701,313	0.42
2,460,000	Graphic Packaging International 3.750% 01/02/2030	2,124,457	0.15
11,275,000	Hanesbrands 4.875% 15/05/2026	10,540,277	0.77
8,175,000	HCA 3.500% 15/07/2051	5,664,038	0.41
3,520,000	HCA 7.500% 15/11/2095	3,970,708	0.29
9,250,000	Huntsman International 2.950% 15/06/2031	7,392,070	0.54
1,300,000	Huntsman International 4.250% 01/04/2025	1,409,273	0.10
16,124,000	IQVIA 2.250% 15/03/2029	15,072,741	1.11
4,728,000	Iron Mountain 4.500% 15/02/2031	4,066,735	0.30
5,370,000	Iron Mountain 5.250% 15/07/2030	4,843,685	0.35
3,886,000	Kraft Heinz Foods 4.125% 01/07/2027	4,573,127	0.33
4,920,000	Level 3 Financing 3.625% 15/01/2029	2,956,694	0.22
1,128,000	Level 3 Financing 10.500% 15/05/2030	1,145,544	0.08
12,427,000	Levi Strauss 3.500% 01/03/2031	10,295,273	0.76
726,000	LKQ 6.250% 15/06/2033	731,826	0.05
4,444,000	LKQ European 4.125% 01/04/2028	4,760,794	0.35
7,457,000	Mozart Debt Merger Sub 3.875% 01/04/2029	6,487,651	0.47
10,000,000	Netflix 3.625% 15/06/2030	10,400,564	0.76
7,126,000	Novelis 3.375% 15/04/2029	6,849,640	0.50
4,036,000	Novelis 3.875% 15/08/2031	3,325,791	0.24
2,350,000	Occidental Petroleum 3.200% 15/08/2026	2,135,163	0.16
8,588,000	Olympus Water US Holding 5.375% 01/10/2029	6,564,536	0.48
4,834,000	Post Holdings 4.500% 15/09/2031	4,132,774	0.30
8,921,000	Post Holdings 4.625% 15/04/2030	7,827,589	0.57
5,978,000	Range Resources 4.875% 15/05/2025	5,864,161	0.43
8,653,000	Seagate HDD Cayman 4.091% 01/06/2029	7,621,774	0.56
6,334,000	Seagate HDD Cayman 4.125% 15/01/2031	5,196,562	0.38
100,000	Seagate HDD Cayman 4.875% 01/06/2027	95,829	0.01
133,000	Sealed Air 1.573% 15/10/2026	115,797	0.01
11,800,000	Sealed Air 4.000% 01/12/2027	10,781,660	0.79
1,000,000	Sealed Air 5.000% 15/04/2029	931,530	0.07
15,000,000	Sprint 7.125% 15/06/2024	15,147,645	1.11
8,155,000	Taylor Morrison Communities 5.125% 01/08/2030	7,536,865	0.55
150,000	Taylor Morrison Communities 5.625% 01/03/2024	149,010	0.01
6,764,000	Tenet Healthcare 4.375% 15/01/2030	6,110,296	0.45
14,046,000	Terraform Power 4.750% 15/01/2030	12,409,150	0.91
550,000	T-Mobile USA 2.250% 15/02/2026	505,865	0.04
2,745,000	T-Mobile USA 2.250% 15/11/2031	2,197,695	0.16
5,812,000	T-Mobile USA 3.300% 15/02/2051	4,082,253	0.30

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
社債：48.81% (2022年12月31日：61.76%) (続き)			
アメリカ合衆国：25.06% (2022年12月31日：27.84%) (続き)			
1,200,000	T-Mobile USA 7.875% 15/09/2023	1,203,978	0.09
	アメリカ合衆国合計	342,190,533	25.06
	社債合計	666,461,539	48.81
国債：29.02% (2022年12月31日：9.50%)			
イギリス：1.73% (2022年12月31日：2.51%)			
3,500,000	United Kingdom Gilt 0.500% 22/10/2061	1,412,788	0.11
19,000,000	United Kingdom Gilt 0.625% 07/06/2025	22,125,127	1.62
	イギリス合計	23,537,915	1.73
アメリカ合衆国：27.29% (2022年12月31日：6.99%)			
14,779,000	United States Treasury Note/Bond 0.250% 15/03/2024	14,257,603	1.04
320,852,700	United States Treasury Note/Bond 0.250% 31/08/2025	291,173,825	21.33
1,000,000	United States Treasury Note/Bond 0.750% 31/12/2023	977,758	0.07
68,000,000	United States Treasury Note/Bond 2.250% 30/04/2024	66,246,875	4.85
	アメリカ合衆国合計	372,656,061	27.29
	国債合計	396,193,976	29.02
変動利付債：17.01% (2022年12月31日：23.22%)			
オーストラリア：0.27% (2022年12月31日：0.00%)			
3,465,000	Australia & New Zealand Banking Group 5.101% 03/02/2033	3,714,879	0.27
	オーストラリア合計	3,714,879	0.27
ベルギー：0.66% (2022年12月31日：0.87%)			
8,900,000	Solvay 2.500% 31/12/2049	8,950,829	0.66
	ベルギー合計	8,950,829	0.66
ブラジル：0.40% (2022年12月31日：0.53%)			
3,350,000	Itau Unibanco 3.875% 15/04/2031*	3,089,236	0.22
3,150,000	Itau Unibanco 4.625% 31/12/2049*	2,443,603	0.18
	ブラジル合計	5,532,839	0.40

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド（続き）

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
変動利付債：17.01% (2022年12月31日：23.22%)（続き）			
チリ：0.13% (2022年12月31日：0.21%)			
2,000,000	AES 6.350% 07/10/2079	1,843,110	0.13
	チリ合計	1,843,110	0.13
デンマーク：0.63% (2022年12月31日：0.90%)			
3,000,000	Orsted 1.500% 18/02/3021	2,418,032	0.18
7,282,000	Orsted 2.500% 18/02/3021	6,169,049	0.45
	デンマーク合計	8,587,081	0.63
フランス：1.45% (2022年12月31日：2.12%)			
10,453,000	BNP Paribas 4.625% 31/12/2040*	7,486,961	0.55
200,000	BNP Paribas 5.125% 31/12/2049*	159,500	0.01
13,400,000	Veolia Environment 2.500% 30/12/2049	12,113,665	0.89
	フランス合計	19,760,126	1.45
ドイツ：0.93% (2022年12月31日：1.35%)			
10,200,000	Commerzbank 4.250% 31/12/2049*	8,342,222	0.61
2,200,000	Deutsche Bank 4.500% 31/12/2049*	1,708,782	0.12
600,000	Deutsche Bank 5.625% 19/05/2031	625,328	0.05
2,600,000	Deutsche Bank 6.000% 31/12/2049*	2,087,540	0.15
	ドイツ合計	12,763,872	0.93
ギリシャ：0.35% (2022年12月31日：0.49%)			
1,500,000	Alpha Bank 7.500% 16/06/2027	1,679,749	0.12
3,100,000	Alpha Services 5.500% 11/06/2031	3,060,189	0.23
	ギリシャ合計	4,739,938	0.35
インド：0.51% (2022年12月31日：0.65%)			
7,132,000	Network i2i 5.650% 31/12/2049	6,944,785	0.51
	インド合計	6,944,785	0.51
アイルランド：0.79% (2022年12月31日：1.16%)			
11,300,000	Bank of Ireland 1.375% 11/08/2031	10,722,235	0.79
	アイルランド合計	10,722,235	0.79
イタリア：1.89% (2022年12月31日：2.63%)			
8,450,000	Enel 1.875% 31/12/2049	6,693,565	0.49

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
変動利付債：17.01% (2022年12月31日：23.22%) (続き)			
イタリア：1.89% (2022年12月31日：2.63%) (続き)			
11,777,000	Intesa Sanpaolo 4.125% 31/12/2049*	8,996,216	0.66
5,606,000	UniCredit 3.875% 31/12/2049*	4,627,018	0.34
5,864,000	Unipolsai Assicurazioni 6.375% 31/12/2049	5,551,826	0.40
イタリア合計		25,868,625	1.89
ルクセンブルグ：0.26% (2022年12月31日：0.18%)			
1,600,000	Eurofins Scientific 3.250% 31/12/2049	1,612,997	0.12
1,800,000	Eurofins Scientific 6.750% 31/12/2049	1,964,761	0.14
ルクセンブルグ合計		3,577,758	0.26
メキシコ：0.50% (2022年12月31日：0.49%)			
7,170,000	Banco Mercantil del Norte 6.625% 31/12/2049*	5,549,580	0.40
400,000	Banco Mercantil del Norte 7.625% 31/12/2049*	364,446	0.03
900,000	Cemex 9.125% 31/12/2049	912,597	0.07
メキシコ合計		6,826,623	0.50
オランダ：1.44% (2022年12月31日：1.96%)			
6,400,000	ABN AMRO Bank 4.750% 31/12/2049*	5,912,348	0.43
7,400,000	Coöperatieve Rabobank 3.250% 31/12/2049*	6,717,247	0.49
10,544,000	ING Groep 4.250% 31/12/2049*	7,041,305	0.52
オランダ合計		19,670,900	1.44
ノルウェー：0.39% (2022年12月31日：0.42%)			
5,600,000	DNB 4.875% 31/12/2049*	5,278,050	0.39
ノルウェー合計		5,278,050	0.39
ポルトガル：0.80% (2022年12月31日：0.97%)			
13,000,000	Energias de Portugal 1.875% 14/03/2082	10,974,182	0.80
ポルトガル合計		10,974,182	0.80
スペイン：1.17% (2022年12月31日：1.59%)			
18,600,000	Telefonica Europe 2.376% 31/12/2049	16,004,674	1.17
スペイン合計		16,004,674	1.17

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
変動利付債: 17.01% (2022年12月31日: 23.22%) (続き)			
スウェーデン: 0.02% (2022年12月31日: 0.56%)			
1,198,000	Samhallsbyggnadsbolaget i Norden 2.625% 31/12/2049	264,344	0.02
	スウェーデン合計	264,344	0.02
スイス: 1.30% (2022年12月31日: 2.68%)			
6,300,000	Argentum Netherlands 5.524% 31/12/2049	5,493,461	0.40
10,200,000	UBS Group 4.375% 31/12/2049*	7,210,788	0.53
6,440,000	Zurich Insurance Group 3.000% 19/04/2051	5,048,123	0.37
	スイス合計	17,752,372	1.30
トルコ: 0.10% (2022年12月31日: 0.15%)			
1,449,000	Akbank 6.800% 22/06/2031	1,324,563	0.10
	トルコ合計	1,324,563	0.10
イギリス: 1.77% (2022年12月31日: 2.20%)			
2,770,000	Barclays Bank 0.063% 29/12/2049	2,696,015	0.19
400,000	Barclays Bank 0.063% 31/12/2049	389,316	0.03
800,000	Barclays Bank 0.438% 31/12/2049	795,600	0.06
1,000,000	Barclays Bank 4.236% 31/12/2049	975,210	0.07
2,200,000	Barclays Bank 4.375% 31/12/2049*	1,500,180	0.11
3,350,000	Barclays Bank 6.375% 31/12/2049*	3,686,393	0.27
3,145,000	BP Capital Markets 4.250% 31/12/2049	3,526,486	0.26
250,000	NatWest 2.105% 28/11/2031	261,853	0.02
7,650,000	NatWest 4.600% 31/12/2049*	5,316,750	0.39
5,000,000	Phoenix Group 5.750% 31/12/2049	4,974,208	0.37
	イギリス合計	24,122,011	1.77
アメリカ合衆国: 1.25% (2022年12月31日: 1.11%)			
5,050,000	Ally Financial 4.700% 31/12/2049	3,269,875	0.24
8,100,000	AT&T 2.875% 31/12/2049	8,168,999	0.60
5,800,000	First Citizens BancShares 5.800% 31/12/2049	5,595,369	0.41
	アメリカ合衆国合計	17,034,243	1.25
	変動利付債合計	232,258,039	17.01

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産	公正価値 米ドル	純資産 比率%
金融デリバティブ商品 : 1.76% (2022年12月31日: 1.73%)			
クレジット・デフォルト・スワップ : 1.47% (2022年12月31日: 1.07%)			
クレジット・デフォルト・スワップ : 固定受取(プロテクションの売り) - 未実現利益 : 1.47% (2022年12月31日: 1.07%)			
欧州連合 : 0.55% (2022年12月31日: 0.46%)			
Anglo American Capital 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)			
(4,315,000)		713,226	0.05
(4,870,000)	Arcelormittal 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	684,905	0.05
(7,670,000)	Forvia 5% 20/12/2028 (Goldman Sachs)	603,783	0.04
(37,500,000)	Itraxx Europe Crossover 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	1,625,904	0.12
(9,000,000)	Nokia 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	1,656,593	0.12
(1,000,000)	Rexel 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	155,944	0.01
(7,090,000)	Schaeffler 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	1,064,362	0.08
(4,660,000)	Stellantis 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	797,933	0.06
(10,790,000)	Virgin Media Finance 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	212,365	0.02
欧州連合合計			7,515,015
			0.55
アメリカ合衆国: 0.92% (2022年12月31日: 0.61%)			
(9,080,000)	Ally Financial 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	964,478	0.07
(245,146,000)	Cdx.Na..Hy.40 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	6,787,357	0.50
(7,185,000)	Cleveland-Cliffs 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	563,656	0.04
(10,475,000)	Ford Motor 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	995,230	0.07
(11,072,000)	General Motors 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	1,616,213	0.12
(5,933,000)	Goodyear Tire 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	299,023	0.02
(952,000)	Iron Mountain 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	126,958	0.01
(5,219,000)	KB Home 5% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	767,282	0.06
(7,020,000)	NRG Energy 5% 20/06/2028 (Morgan Stanley)	437,542	0.03
アメリカ合衆国合計			12,557,739
			0.92
クレジット・デフォルト・スワップ合計 : 固定受取(プロテクションの売り) - 未実現利益			
			20,072,754
			1.47
クレジット・デフォルト・スワップ合計			
			20,072,754
			1.47
為替予約取引 : 0.21% (2022年12月31日: 0.24%)			

相手方	通貨 購入	通貨 売却	通貨 レート	満期日	未実現利益 米ドル	純資産 比率%		
Northern Trust	CHF	233,434,889	USD	260,733,669	1.1169	31/07/2023	840,810	0.06
Northern Trust	EUR	310,842,593	USD	338,816,902	1.0900	31/07/2023	719,218	0.05
State Street	USD	93,952,548	GBP	73,350,000	1.2809	21/09/2023	679,053	0.05
State Street	USD	390,489,280	EUR	356,000,000	1.0969	21/09/2023	642,721	0.05
Northern Trust	GBP	105,123,752	USD	133,639,348	1.2713	31/07/2023	33,299	-
Northern Trust	USD	694,027	EUR	634,213	1.0967	31/07/2023	1,270	-
Northern Trust	USD	33,103	GBP	25,967	1.2748	31/07/2023	84	-

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド（続き）

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融資産				公正価値 米ドル	純資産 比率%				
金融デリバティブ商品：1.76% (2022年12月31日：1.73%) (続き)										
為替予約取引：0.21% (2022年12月31日：0.24%) (続き)										
相手方	通貨 購入	通貨 売却	通貨 レート	満期日	未実現利益 米ドル	純資産 比率%				
Northern Trust	USD	99,769 CHF	88,988	1.1211	31/07/2023	54				
為替予約取引に係る未実現利益					2,916,509	0.21				
先物契約-未実現利益：0.08% (2022年12月31日：0.42%)										
清算プローカー		通貨	契約数		未実現利益 米ドル	純資産 比率%				
ドイツ：0.04% (2022年12月31日：0.34%)										
Morgan Stanley	Eurex 10 Year Euro BUND Future	EUR	(351)	488,830	0.04					
Morgan Stanley	Eurex 5 Year Euro BOBL Future	EUR	(241)	27,834	-					
ドイツ合計					516,664	0.04				
アメリカ合衆国：0.04% (2022年12月31日：0.08%)										
Morgan Stanley	CBOT 10 Year US Treasury Note	USD	(191)	376,032	0.03					
Morgan Stanley	Ultra U.S. Treasury Bond Futures	USD	105	160,781	0.01					
アメリカ合衆国合計					536,813	0.04				
先物契約合計-未実現利益					1,053,477	0.08				
金融デリバティブ商品合計					24,042,740	1.76				
損益を通じて公正価値で測定される金融資産合計					1,318,956,294	96.60				
損益を通じて公正価値で測定される金融負債										
金融デリバティブ商品：(0.30%) (2022年12月31日：(0.63%))										
クレジット・デフォルト・スワップ：(0.14%) (2022年12月31日：(0.35%))										
クレジット・デフォルト・スワップ：固定受取（プロテクションの売り） - 未実現損失：(0.14%) (2022年12月31日：(0.35%))										
欧州連合：(0.13%) (2022年12月31日：(0.18%))										
(9,300,000)	Telecom Italia 1% 20/06/2028 (Morgan Stanley)			(1,106,890)	(0.08)					
(8,490,000)	Valeo 1% 20/12/2028 (Morgan Stanley)			(698,353)	(0.05)					
欧州連合合計					(1,805,243)	(0.13)				

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド(続き)

名目保有高	損益を通じて公正価値で測定される金融負債	公正価値 米ドル	純資産 比率%
-------	----------------------	-------------	------------

金融デリバティブ商品 : (0.30%)(2022年12月31日: (0.63%))(続き)

クレジット・デフォルト・スワップ : (0.14%)(2022年12月31日: (0.35%))(続き)

クレジット・デフォルト・スワップ : 固定受取(プロテクションの売り) -
未実現損失: (0.14%)(2022年12月31日: (0.35%))(続き)

アメリカ合衆国: (0.01%)(2022年12月31日: (0.17%))

(2,825,000)	Hess 1% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	(38,847)	(0.01)
(1,385,000)	Toll Brothers Finance 1% 20/12/2028 (Morgan Stanley)	(15,761)	-

アメリカ合衆国合計 (54,608) (0.01)クレジット・デフォルト・スワップ合計 : 固定受取(プロテクションの売り) - 未実現損失 (1,859,851) (0.14)クレジット・デフォルト・スワップ合計 (1,859,851) (0.14)

為替予約取引 : 0.00% (2022年12月31日: (0.28%))

相手方	通貨 購入	通貨 売却	通貨 レート	満期日	未実現損失 米ドル	純資産 比率%		
Northern Trust	SGD	876	USD	648	0.7400	31/07/2023	-	-
Northern Trust	USD	24,783	CHF	22,169	1.1179	31/07/2023	(59)	-
Northern Trust	USD	245,705	EUR	225,163	1.0903	31/07/2023	(243)	-
Northern Trust	GBP	79,899	USD	101,854	1.2748	31/07/2023	(257)	-
Northern Trust	EUR	92,484	USD	101,431	1.0967	31/07/2023	(410)	-
Northern Trust	USD	106,303	GBP	84,143	1.2713	31/07/2023	(692)	-
Lloyds Bank	GBP	3,000,000	USD	3,822,072	1.2740	21/09/2023	(7,205)	-
Northern Trust	JPY	520,320,234	USD	3,636,942	0.0070	31/07/2023	(23,654)	-
為替予約取引に係る未実現損失					(32,520)	-		

先物契約-未実現損失 : (0.16%)(2022年12月31日: 0.00%)

清算ブローカー	通貨	契約数	未実現損失 米ドル	純資産 比率%
---------	----	-----	--------------	------------

アメリカ合衆国: (0.16%)(2022年12月31日: 0.00%)

Morgan Stanley	CBOT 2 Year US Treasury Note Future	USD	661	(1,960,947)	(0.14)
----------------	-------------------------------------	-----	-----	-------------	--------

フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド（続き）

		公正価値 米ドル	純資產 比率%
損益を通じて公正価値で測定される金融負債			
金融デリバティブ商品 : (0.30%) (2022年12月31日: (0.63%)) (続き)			
先物契約-未実現損失 : (0.16%) (2022年12月31日: 0.00%) (続き)			
清算プローカー	通貨	未実現損失 米ドル	純資產 比率%
アメリカ合衆国: (0.16%) (2022年12月31日: 0.00%) (続き)			
Morgan Stanley	CBOT 5 Year US Treasury Note	USD 321 (225,703)	(0.02)
アメリカ合衆国合計			
先物契約合計-未実現損失			
金融デリバティブ商品合計			
損益を通じて公正価値で測定される金融負債合計			
損益を通じて公正価値で測定される金融資産純額 (2022年12月31日: 95.58%) (取得原価: \$ 1,446,767,824)			
1,314,877,273 96.30			
純現金 (2022年12月31日: 3.74%) 37,868,309 2.77			
その他の純資産 (2022年12月31日: 0.68%) 12,699,293 0.93			
買戻可能参加型投資証券保有者に帰属する純資産			
1,365,444,875 100.00			
投資分類			純資産 比率%
証券取引所に上場されている譲渡性のある証券			93.71
OTC金融デリバティブ商品			1.66
規制市場で取引されている金融デリバティブ商品			0.08
現金			2.98
その他の資産			1.57
合計			100.00

* 偶発転換社債

[次へ](#)

5 販売及び買戻しの実績

2023年7月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに2023年7月末日現在の発行済口数は以下のとおりである。

(フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDGエンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド)

	販売口数	買戻し口数	発行済口数
クラスY米ドル 投資証券	91,003,422.8334 (1,813,100.0000)	62,060,721.4791 (85,300.0000)	169,785,830.4387 (1,727,800.0000)
クラスY円ヘッジ 投資証券	2,620,305.0000 (2,620,300.0000)	0.0000 (0.0000)	2,620,305.0000 (2,620,300.0000)

(注1) ()内の数字は本邦内における販売、買戻しあおよび発行済口数であり、受渡し日を基準として算出している。一方、()の上段の数字は約定日を基準として算出している。

(注2) フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG エンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンドおよびファンドのクラスY米ドル投資証券は、2019年10月2日に運用を開始した。ファンドのクラスY円ヘッジ投資証券は、2023年3月14日に設定された。

[次へ](#)

(2) その他の記載事項の訂正

(注) 下線または傍線部は訂正部分を示します。

2 投資方針

(1) 投資方針

<訂正前>

(前略)

レバレッジおよびグローバル・エクスポートージャー

ファンドの英文目論見書補遺に別途明記されている場合を除き、管理会社および／または投資運用会社は、各ファンドの市場リスクに基づいてグローバル・エクスポートージャーおよび潜在的損失を管理し測定することを目的としたコミットメント・アプローチとして知られる手法を用いてグローバル・エクスポートージャーを算出する。コミットメント・アプローチを使用する場合、ファンドのグローバル・エクスポートージャー(FDIの使用によりファンドに生じる逐次増分エクスポートージャーおよびレバレッジである。)は、アイルランド中央銀行の要件に従い、少なくとも日次で算出されるものとし、常にファンドの純資産価額の100%を超えてはならない。該当する場合、各ファンドは予想されるレバレッジの水準を英文目論見書補遺に記載する。

(中略)

投資方針

(中略)

ファンドは、世界中の投資適格未満債(後記「投資対象のカテゴリー」において言及される。)の分散ポートフォリオに少なくとも80%を投資することにより、その目的を達成することを目指す。ポートフォリオは、ファンドにおけるすべての持分が投資およびエンゲージメントの理論の双方を有する場合において、アクティブに運用される。また、各持分は、国際連合の持続可能な開発目標(以下「UN SDGs」という。)のうちの少なくとも一つに合致する。ファンドは、FDIの利用を通じて、ロング・ポジションをとり、および／またはシンセティック・ショート・エクスポートージャーを生み出すことができる。

ファンドは、タバコの製造、非人道的兵器の製造または非人道的兵器の製造業者に対して必須および／もしくは特注の製品もしくはサービスのいずれかを提供することによって収益を得ている企業への投資を行わない。

(中略)

レバレッジおよびグローバル・エクスポートージャー

ファンドは、その純資産価額の10%を上限としてレバレッジを行うことがある。したがって、FDIへの投資を含むファンドの投資対象に関連するエクスポートージャーの合計がファンドの純資産価額の110%になる可能性があり、これはコミットメント・アプローチを使って算出される。

(後略)

<訂正後>

(前略)

レバレッジおよびグローバル・エクスポートージャー

ファンドの英文目論見書補遺に別途明記されている場合を除き、管理会社および／または投資運用会社は、各ファンドの市場リスクに基づいてグローバル・エクスポートージャーおよび潜在的損失を管理し測定することを目的としたコミットメント・アプローチとして知られる手法を用いてグローバル・エクスポートージャーを算出する。コミットメント・アプローチを使用する場合、ファンドのグローバル・エクスポートージャー(FDIの使用によりファンドに生じる逐次増分エクスポートージャーおよびレバレッジである。)は、アイルランド中央銀行の要件に従い、少なくとも日次で算出される。レバレッジの

合計は常にファンドの純資産価額の100%を超えてはならず、エクスポートジャーヤーの合計は常にファンドの純資産価額の200%を超えてはならない。エクスポートジャーヤーの合計とは、ファンドの純資産価額とそのグローバル・エクスポートジャーヤー額を指す。該当する場合、各ファンドは予想されるレバレッジの水準を英文目論見書補遺に記載する。

(中略)

投資方針

(中略)

ファンドは、世界中の投資適格未満債(後記「投資対象のカテゴリー」において言及される。)の分散ポートフォリオに少なくとも80%を投資することにより、その目的を達成することを目指す。ポートフォリオは、ファンドにおけるすべての持分が投資およびエンゲージメントの理論の双方を有する場合において、アクティブに運用される。また、各持分は、国際連合の持続可能な開発目標(以下「UN SDGs」という。)のうちの少なくとも一つに合致する。ファンドは、FDIの利用を通じて、ロング・ポジションをとり、および/またはシンセティック・ショート・エクスポートジャーヤーを生み出すことができる。

投資運用会社は、以下の企業への投資を行いません(なお、当該企業に関して投資運用会社が入手した情報に基づき判断する。)。

- 非人道的兵器の製造または非人道的兵器の製造業者に対して必須および/もしくは特注の製品もしくはサービスのいずれかを提供することによってわずかでも(0%を超えて)収益を得ている企業ならびに従来型兵器の生産から収益の10%超を得ている企業
- タバコ製品の製造からわずかでも(0%を超えて)収益を得ている企業およびタバコ製品の販売から収益の5%超を得ている企業
- 収益の10%超をギャンブル製品から得ている企業
- 収益の5%超を非在来型のオイルサンドの抽出から得ている企業

また、投資運用会社は、国連グローバル・コンパクトの原則に違反している企業への投資を行いません。

(中略)

レバレッジおよびグローバル・エクスポートジャーヤー

ファンドは、その純資産価額の10%を上限としてレバレッジを行うことがある。したがって、FDIへの投資を含むファンドの投資対象に関連するエクスポートジャーヤーの合計(ファンドの純資産価額とそのグローバル・エクスポートジャーヤー額を指す。)がファンドの純資産価額の110%になる可能性があり、これはコミットメント・アプローチを使って算出される。

(後略)

4 手数料等及び税金

(4) その他の手数料等

<訂正前>

(前略)

運営費用

(中略)

(j) 英文目論見書および英文目論見書補遺、KIID、報告書、財務諸表ならびに説明覚書の作成、印刷および配布に係る経費

(中略)

(1) 本投資法人の英文目論見書、英文目論見書補遺および/もしくはKIIDの定期的な更新または法律の変更もしくは新たな法律の導入の結果として生じる経費(法的拘束力の有無を問わず、適用される規範の遵守の結果として生じる経費を含む。)

(後略)

<訂正後>

(前略)

運営費用

(中略)

(j) 英文目論見書および英文目論見書補遺、KID、KIID、報告書、財務諸表ならびに説明覚書の作成、

印刷および配布に係る経費

(中略)

(1) 本投資法人の英文目論見書、英文目論見書補遺および／もしくはKIID、KIDの定期的な更新または法律の変更もしくは新たな法律の導入の結果として生じる経費（法的拘束力の有無を問わず、適用される規範の遵守の結果として生じる経費を含む。）

(後略)

第2 手続等**1 申込（販売）手続等**

(i) 海外における申込手続等

<訂正前>

(前略)

口座開設、追加申込みおよび電子取引

本投資法人の本投資証券の申込みを初めて行うすべての申込者は、本投資法人およびファンドの関連する投資証券クラスに関して取締役が定める申込書式の原本への記入（または取締役の承認を受けた条件に基づくかかる記入の手配）および署名の上、署名済みの申込書式原本を関連するすべてのマナー・ロンダリング防止関連文書とともに管理事務代行会社に郵送しなければならない。また、申込書式は、口座開設手続きを迅速に行うため、原本の郵送と同時に、ファックスまたは管理事務代行会社が承認したその他の電子的手段によって提出される場合もある。申込書式および必要なマナー・ロンダリング防止関連文書が、管理事務代行会社のマナー・ロンダリング防止手続きに沿って管理事務代行会社により受領され、レビューされ、かつ承認された場合にのみ、申込みが許可され、本投資証券が発行される。

既存の投資主による追加取引は、取引書式の記入により行うことができ、また投資主の関連する詳細に変更がない場合は、当該書式をファックスで提出することができ、当該書式の原本または取締役が隨時アイルランド中央銀行の要件に従い定めるその他の書面を提出する必要はない。追加取引は、電子指示による方法で行うこともできるが、管理事務代行会社と事前に合意しなければならない。申込書式および取引書式は、本投資法人または管理事務代行会社から入手可能である。申込書式、取引書式および電子指示による方法は、（取締役が決定する場合、および後記「取引書式の変更に関する方針」の項に詳細に定める場合を除き）撤回不能であり、関連する英文目論見書補遺に定める締切時刻までに管理事務代行会社に送信されるものとする。

電子申込みおよび追加申込みの指示方法は、取締役により承認され、管理事務代行会社と事前に合意される。電子指示は、（取締役が決定する場合を除き）撤回不能であり、関連する投資主の危険負担により送信されるものとする。

管理事務代行会社は、継続的に、また、顧客デュー・ディリジェンス手続きおよび継続的な監視の一環として、投資主に対して追加のマナー・ロンダリング防止関連文書を要求することができる。かかる文書が合理的な期間内（120日以内）に受領されない場合、取締役は、当該投資主との関係を停止し、関連する本投資証券を強制的に買い戻す権利を留保する。

(中略)

マナー・ロンダリング防止

(中略)

個人の場合は、公証人または居住国の大天使等の公的機関により適式に認証されたパスポートまたは身分証明書の写しを、住所を証明する書面（直近3か月以内の公共料金の請求書または銀行取引明細書等）2通を添えての提出を要求される場合がある。法人の申込者の場合は、設立証明書（および名称変更証明書）、基本定款および通常定款（またはこれに相当するもの）の認証謄本ならびに取締役および実質的所有者全員の氏名および住所（かかる取締役および実質的所有者が身分証明書の提出を要求される場合もある。）の提出を要求される場合がある。最新のマナー・ロンダリング防止関連文書が、隨時必要な場合に投資主から要求される場合がある。

(後略)

<訂正後>

(前略)

口座開設、追加申込みおよび電子取引

本投資法人の本投資証券の申込みを初めて行うすべての申込者は、本投資法人およびファンドの関連する投資証券クラスに関して取締役が定める申込書式への記入（または取締役の承認を受けた条件に基づくかかる記入の手配）し、ウェットインクまたは管理事務代行会社が承認した電子的手段により署名の上、申込書式を関連するすべてのマナー・ロンダリング防止関連文書とともに管理事務代行会社に郵送または管理事務代行会社が承認した電子的手段により送信しなければならない。また、申込書式は、口座開設手続きを迅速に行うため、郵送と同時に、ファックスまたは管理事務代行会社が承認したその他の電子的手段によって提出される場合もある。申込書式および必要なマナー・ロンダリング防止関連文書が、管理事務代行会社のマナー・ロンダリング防止手続きに沿って管理事務代行会社により受領され、レビューされ、かつ承認された場合にのみ、申込みが許可され、本投資証券が発行される。

既存の投資主による追加取引は、取引書式の記入により行うことができ、また投資主の関連する詳細に変更がない場合は、当該書式をファックスで提出することができ、当該書式または取締役が隨時アイルランド中央銀行の要件に従い定めるその他の書面を提出する必要はない。追加取引は、電子指示による方法で行うこともできるが、管理事務代行会社と事前に合意しなければならない。申込書式および取引書式は、本投資法人または管理事務代行会社から入手可能である。申込書式、取引書式および電子指示による方法は、（取締役が決定する場合、および後記「取引書式の変更に関する方針」の項に詳細に定める場合を除き）撤回不能であり、関連する英文目論見書補遺に定める締切時刻までに管理事務代行会社に送信されるものとする。

管理事務代行会社は、継続的に、また、顧客デュー・ディリジェンス手続きおよび継続的な監視の一環として、投資主に対して追加のマナー・ロンダリング防止関連文書を要求することができる。かかる文書が合理的な期間内（120日以内）に受領されない場合、取締役は、当該投資主との関係を停止し、関連する本投資証券を強制的に買い戻す権利を留保する。

(中略)

マナー・ロンダリング防止

(中略)

個人の場合は、公証人または居住国の大天使等の公的機関により適式に認証されたパスポートまたは身分証明書の写しを、住所を証明する書面（直近6か月以内の公共料金の請求書または銀行取引明細書等）2通を添えての提出を要求される場合がある。法人の申込者の場合は、設立証明書（および名称変更証明書）、基本定款および通常定款（またはこれに相当するもの）の認証謄本ならびに取締役および実質的所有者全員の氏名および住所（かかる取締役および実質的所有者が身分証明書の提出を要求される場合もある。）の提出を要求される場合がある。最新のマナー・ロンダリング防止関連文書が、隨時必要な場合に投資主から要求される場合がある。

(後略)

第3 管理及び運営

3 投資主・外国投資法人債権者の権利等

(1) 投資主・外国投資法人債権者の権利

(c) 報告書を受領する権利

<訂正前>

(前略)

書類の閲覧

以下の書類の写しは、いずれかの日（土曜日、日曜日および祝日を除く。）の通常の営業時間中いつでも閲覧することができ、ダブリンの本投資法人の登録上の住所からの請求に基づき、無料で入手できる。

(a) 英文目論見書および英文目論見書補遺またはそれらの付属文書

(b) KIID

(c) 本投資法人の基本定款および通常定款

(d) 本投資法人の最新の年次報告書および半期報告書（発行済みの場合）

<訂正後>

(前略)

書類の閲覧

以下の書類の写しは、いずれかの日（土曜日、日曜日および祝日を除く。）の通常の営業時間中いつでも閲覧することができ、ダブリンの本投資法人の登録上の住所からの請求に基づき、無料で入手できる。

(a) 英文目論見書および英文目論見書補遺またはそれらの付属文書

(b) KIID（英国投資家）、KID（英国以外の投資家）

(c) 本投資法人の基本定款および通常定款

(d) 本投資法人の最新の年次報告書および半期報告書（発行済みの場合）

交付目論見書の概要

<訂正前>

(前略)

	<p>ファンドの投資目的は、社会に対するプラスの影響をもたらしつつ、いずれの5年の期間にわたっても、収益および元本の成長の組み合わせを通じてトータル・リターンを提供することです。ファンドは、金融サービスセクターにおけるサステナビリティ関連の開示に関する欧州議会および理事会規則（EU）2019 / 2088の目的において、第8条ファンドです。英文目論見書補遺の日付時点で、ファンドの投資対象のうち、タクソノミー規則に基づく環境目標に合致しているものは0%となる見込みです。「著しい害を及ぼさない（do no significant harm）」原則は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しているファンドの原投資対象に対してのみ適用されます。ファンドの残りの部分の原投資対象は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しません。</p> <p>ファンドは、世界中の投資適格未満債の分散ポートフォリオに少なくとも80%を投資することにより、その目的を達成することを目指します。ポートフォリオは、ファンドにおけるすべての持分が投資およびエンゲージメントの理論の双方を有する場合において、アクティブに運用されます。また、各持分は、国際連合の持続可能な開発目標（以下「UN SDGs」という。）のうちの少なくとも一つに合致します。ファンドは、FDIの利用を通じて、ロング・ポジションをとり、および／またはシンセティック・ショート・エクスポージャーを生み出すことができます。</p> <p>ファンドは、タバコの製造、非人道的兵器の製造または非人道的兵器の製造業者に対して必須および／もしくは特注の製品もしくはサービスのいずれかを提供することによって収益を得ている企業への投資を行いません。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(後略)

<訂正後>

(前略)

<p>投資方針</p> <p>投資目的</p>	<p>ファンドの投資目的は、社会に対するプラスの影響をもたらしつつ、いずれの5年の期間にわたっても、収益および元本の成長の組み合わせを通じてトータル・リターンを提供することです。ファンドは、金融サービスセクターにおけるサステナビリティ関連の開示に関する欧州議会および理事会規則（EU）2019 / 2088の目的において、第8条ファンドです。英文目論見書補遺の日付時点で、ファンドの投資対象のうち、タクソノミー規則に基づく環境目標に合致しているものは0 %となる見込みです。「著しい害を及ぼさない（do no significant harm）」原則は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しているファンドの原投資対象に対してのみ適用されます。ファンドの残りの部分の原投資対象は、環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しません。</p> <p>ファンドは、世界中の投資適格未満債の分散ポートフォリオに少なくとも80%を投資することにより、その目的を達成することを目指します。ポートフォリオは、ファンドにおけるすべての持分が投資およびエンゲージメントの理論の双方を有する場合において、アクティブに運用されます。また、各持分は、国際連合の持続可能な開発目標（以下「UN SDGs」という。）のうちの少なくとも一つに合致します。ファンドは、FDIの利用を通じて、ロング・ポジションをとり、および／またはシンセティック・ショート・エクスポートジャーを生み出すことができます。</p> <p><u>投資運用会社は、以下の企業への投資を行いません（なお、当該企業に関して投資運用会社が入手した情報に基づき判断する。）。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> - <u>非人道的兵器の製造または非人道的兵器の製造業者に対して必須および／もしくは特注の製品もしくはサービスのいずれかを提供することによってわずかでも（0 %を超えて）収益を得ている企業ならびに従来型兵器の生産から収益の10%超を得ている企業</u> - <u>タバコ製品の製造からわずかでも（0 %を超えて）収益を得ている企業およびタバコ製品の販売から収益の5 %超を得ている企業</u> - <u>収益の10%超をギャンブル製品から得ている企業</u> - <u>収益の5 %超を非在来型のオイルサンドの抽出から得ている企業</u> <p><u>また、投資運用会社は、国連グローバル・コンパクトの原則に違反している企業への投資を行いません。</u></p>
---------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(後略)

別紙A

定義

<訂正前>

	(前略)
「本投資法人」	フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシーをいう。
「転換債務証券」	発行体の株式に転換可能な債務証券をいう。
	(中略)
「日本円」	日本の法定通貨をいう。
「KIID」	主要投資家情報書類をいう。
	(中略)
「アンブレラ・キャッシュ・アカウン	すべてのファンドのため、本投資法人の名義で開設される、指定された特定の通貨による現金口座をいう。当該口座には、(i) 本投資証券を申し込んだ投資者から受領する申込金が預託され、関連する取引日に本投資証券が発行されるまで保有され、() 本投資証券の買戻しを行った投資者に対する買戻代金が預託され、関連する投資者に支払われるまで保有され、かつ() 投資主に対する分配金が預託され、該当する投資主に支払われるまで保有される。
「英国」	グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国をいう。
	(後略)

<訂正後>

	(前略)
「本投資法人」	フェデレーテッド・ハーミーズ・インベストメント・ファンズ・ピーエルシーをいう。
「 <u>従来型兵器</u> 」	<u>小型武器および軍需品をいう。</u>
「転換債務証券」	発行体の株式に転換可能な債務証券をいう。
	(中略)
「日本円」	日本の法定通貨をいう。
「 <u>KID</u> 」	<u>重要情報文書をいう。</u>
「KIID」	主要投資家情報書類をいう。
	(中略)
「アンブレラ・キャッシュ・アカウン	すべてのファンドのため、本投資法人の名義で開設される、指定された特定の通貨による現金口座をいう。当該口座には、(i) 本投資証券を申し込んだ投資者から受領する申込金が預託され、関連する取引日に本投資証券が発行されるまで保有され、() 本投資証券の買戻しを行った投資者に対する買戻代金が預託され、関連する投資者に支払われるまで保有され、かつ() 投資主に対する分配金が預託され、該当する投資主に支払われるまで保有される。

「国連グローバル・コンパクト」

人権、労働、環境および腐敗防止の原則に基づき、持続可能で社会的責任のある方針を採用するよう世界中の企業や団体に奨励する、拘束力のない国連協定をいう。第三者プロバイダーは、違反していると判断した企業のリストを投資運用会社に提供する。投資運用会社が、その企業が違反していない理由を明確に説明できる場合は、除外が認められる。

「英国」

グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国をいう。

(後略)

S F D R 関連情報

「別紙 E - S F D R 関連情報」は以下の内容に更新されます。

SFDR関連情報

規則(EU)2019/2088 第8条第1項、第2項および第2a項ならびに

規則(EU)2020/852 第6条第1項において言及される

金融商品に関する契約前の情報開示

持続可能な投資とは、環境目的または社会目的に貢献する経済活動への投資をいう。ただし、当該投資は環境目的または社会目的を著しく害するものではないことおよび投資先企業が良好なガバナンス慣行に従っていることを条件とする。

EU タクソノミーは、規則(EU)2020/852 に定められる分類システムであり、環境的に持続可能な経済活動の一覧を定めたものである。当該規則は、社会的に持続可能な経済活動の一覧は定めていない。環境目的を有する持続可能な投資は、タクソノミーに適合している場合もあれば、適合していない場合もある。

商品名: フェデレーテッド・ハーミーズ・SDG エンゲージメント・ハイ・イールド・クレジット・ファンド
法人識別番号: 213800P4WDHNYHR7H68

環境的および／または社会的特性

この金融商品は持続可能な投資目的を有しているか？

はい

いいえ

以下の経済活動に対して環境目的を有する持続可能な投資を行う比率(下限): ___ %

環境的／社会的(E/S)特性を促進するものであり、持続可能な投資を目的とはしていないものの、少なくとも 30%の比率で以下の持続可能な投資を行う

EU タクソノミーに基づき環境的に持続可能なものとして適格である経済活動

EU タクソノミーに基づき環境的に持続可能なものとして適格である経済活動への環境目的を有する持続可能な投資

EU タクソノミーに基づき環境的に持続可能なものとして適格でない経済活動

EU タクソノミーに基づき環境的に持続可能なものとして適格でない経済活動への環境目的を有する持続可能な投資

社会目的を有する持続可能な投資

社会目的を有する持続可能な投資を行う比率(下限): ___ %

E/S 特性を促進するものではあるが、持続可能な投資を行わない



この金融商品により、いかなる環境的および／または社会的特性が促進されるか？

ファンドは、以下の特性を示す企業への投資を促進する。

- 國際連合の持続可能な開発目標(以下「UN SDGs」という。)の一または複数に貢献するように整合される積極的な企業エンゲージメントを受け入れかつそこから利益を得る潜在能力
- 除外セクターから発生する収益の排除

上記の特性を実現する目的で参照ベンチマークとして指定されている特定の指数はない。

持続可能性指標とは、金融商品により促進される環境的または社会的特性がどのように実現されるかを測定するものである。

● この金融商品により促進される環境的または社会的特性それぞれの実現度を測定するためにどのような持続可能性指標が用いられるか？

ファンドにより促進される環境的または社会的特性の実現度を測定するために、以下の持続可能性指標が用いられる。

- 環境的指標：温室効果ガス排出量、二酸化炭素排出量、温室効果ガス濃度、化石燃料に対するエクスポージャー、枯渇性資源からのエネルギー生産
- 社会的指標：国際連合グローバル・コンパクトの原則および多国籍企業行動指針の違反ならびに取締役会におけるジェンダー・ダイバーシティ
- エンゲージメント活動：ポートフォリオにおけるAUM および／または発行体の割合
- エンゲージメント活動：投資運用会社が設定した目標上のマイルストーンの進捗状況の割合
- SDG エンゲージメント強度：17 UN SDGs のそれぞれに関連して、投資運用会社が実行した目標およびエンゲージメントの数および／または割合

● この金融商品が一定程度行うことを予定している持続可能な投資の目的は何か、また持続可能な投資は当該目的にどのように貢献するか？

ファンドが部分的に行おうとする持続可能な投資の目的は、(i)UN SDGs の 17 項目の一もしくは複数の達成を推進すること、(ii)環境もしくはステークホルダー（従業員、コミュニティ、サプライチェーンの従業員または顧客を含むが、これらに限られない。）への影響を緩和するプロセスを通じて関連投資先企業が提供する商品／サービスの環境的および社会的影響の軽減に貢献することである。

ファンドの持続可能な投資は、以下を通じて上記のいずれかの目的に貢献する。

- 社会全体が直面する環境的または社会的課題の解決を目的とした商品またはサービスの提供を行う関連投資先企業および／または
- 環境およびより広い社会にプラスの影響を与える商品／サービスを提供するためにその環境的および社会的影響の軽減および／またはより持続可能なビジネスモデルへの移行に対する投資を行う関連投資先企業。これは例えばクリーン・テクノロジーへの投資、化石燃料投資からの撤退と再生可能エネルギー投資の増加などにより達成される。

ファンドの原投資対象は、タクソノミー規則(EU)2020/852 に定められる環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しない。

● この金融商品が一定程度行うことを予定している持続可能な投資は、環境面または社会面での持続可能な投資の目的に著しい害を及ぼすことをいかにして避けるのか？

投資運用会社の持続可能な投資の評価では、企業がその提供する商品およびサービスだけでなく、バリュー・チェーン全体を通じて著しい害を及ぼす可能性のある場合が特定される。かかる評価には、以下が含まれる。

- (i)投資運用会社の独自の ESG スコアリングモデルを通じてすべての悪影響指標およびその他の関連 ESG 指標を考慮し、企業が何らかの持続可能性リスクを抱えているか否かを特定する。
- (ii)OECD 多国籍企業行動指針および国連ビジネスと人権に関する指導原則（以下に詳述される。）の違反を審査する。
- (iii)第三者データを用いて、何らかの深刻な論争が存在するか、また、投資の時点で企業が当該事象の将来の発生を防止する是正措置を講じているかを特定する。

投資運用会社は、企業が実践する慣習が害の規模を制限するものであること、または、企業がその問題に取り組んでいることを確保するために、より有害であると考えられる業界またはセクターに属するいざれかの発行体についてより詳細な評価を実施することができる。

いざれかの企業が持続可能な目的に著しい害を及ぼすとみなされる場合、当該発行体への投資は、持続可能な投資とはみなされない。

主要な悪影響とは、環境、社会および従業員に関する事項、人権の尊重、汚職防止および贈収賄防止に関する事項に関する持続可能性要因に投資決定が及ぼす最も重大なマイナスの影響である。

持続可能性要因への悪影響の指標はどのように考慮されているのか？

投資運用会社は、持続可能性要因への現在のおよび潜在的な悪影響を判断し、また著しい害を及ぼすとみなされる発行体への投資を回避するために、すべての義務付けられた主要な悪影響指標を考慮し、かつ、投資運用会社の独自の ESG スコアリングモデル（以下「ESG スコアリングモデル」という。以下の詳細を参照のこと。）においてファンドに関連あるとみなされる指標を用いる。

持続可能な投資は OECD 多国籍企業行動指針および国連ビジネスと人権に関する指導原則にどのように適合しているか？（詳細）

入手可能なデータに基づく定性的および定量的評価の組み合わせを用いて、投資運用会社は、OECD 多国籍企業行動指針および国連ビジネスと人権に関する指導原則（労働における基本的原則および権利に関する ILO 宣言、ILO の基本 8 条約および国際人権章典を含む。）に違反する企業の特定を追求し、かかる発行体への投資は行わない。

EU タクソノミーは、タクソノミー適合投資は EU タクソノミーの目的を著しく害するものであってはならないという「著しい害を及ぼさない」原則を定めており、具体的な EU 基準が伴う。

「著しい害を及ぼさない」原則は、環境的に持続可能な経済活動に関する EU 基準を考慮しているこの金融商品の原投資対象のみに適用される。この金融商品の残りの部分の原投資対象は、環境的に持続可能な経済活動に関する EU 基準を考慮していない。

その他の持続可能な投資も、環境目的または社会目的を著しく害してはならない。



この金融商品は持続可能性要因への主要な悪影響を考慮するか？



投資運用戦略の一環として、投資運用会社は、発行体が持続可能性に関する要素に対して何らかの主要な悪影響を示すか否かを検討する。これは、(i)SDG スコアリング・モデルおよび ESG スコアリング・モデルの双方の結果を評価すること、ならびに(ii)持続可能性に関する要素ならびに SDG スコアリング・モデルおよび ESG スコアリング・モデルの双方の一環として使用されるその他の持続可能性に関する指標に対する対象となる主要な悪影響を評価することによって行われる。ESG スコアリング・モデルから得られた結果および ESG スコアリング・モデルによって使用される対象となる指標の双方を評価することにより、投資運用会社は、すべての関連情報を正確に捕捉すること、およびポートフォリオがかかる結果によって別途特定されていない一切のサステナビリティリスクにさらされないことを確保することが可能となる。投資運用会社は、持続可能性に関する要素に対する主要な悪影響を検討するために、フェデレーテッド・ハーミーズの EOS（以下「EOS」という。）による独自の分析、ならびに、とりわけ、ISS、CDP、MSCI、サステイナリティクス（Sustainalytics）およびトルコスト（Trucost）等の第三者プロバイダー等（利用可能な場合）ならびに発行体自身による開示を含む、幅広い情報源を利用する。

持続可能性リスクが特定された場合、投資運用会社は、不適切な ESG 行動から生じ得るアンダーパフォーマンスを削減するとともに、企業の責任ある行動と持続可能性の向上を奨励することを目的として、投資の中止を選択したまたは当該企業をエンゲージメントの候補として特定することができる。

持続可能性要因への主要な悪影響に関する関連情報は、ファンドの年次報告書において追って開示される。

考慮しない。



この金融商品が用いる投資戦略はどのようなものか？

投資運用会社は、長期的な元本の成長をもたらし、UN SDGs に貢献するよう調整される企業の積極的なエンゲージメントを受容し、かつその恩恵を受ける可能性を示す企業を探し出す。

投資運用会社は、これを達成するために、プラスの変化を生じさせる潜在能力を有するが未だ変化を生じさせていない、「エンゲージメントが十分でない」発行体を見極めることを目指した独自の SDG スコアリング・モデルを使用する。その多くは、UN SDGs が達成された社会を実現するために、自らも自分の役割を果たすことができるという考えを受け入れられていない発行体である。考慮すべき 2 つの要素は、(1)エンゲージメントを実施する能力および(2)エンゲージメントの実施後の影響の重要性である。これらの発行体は、とりわけ、その信用力、ガバナンス構造、発行体がこれを運用するセクターおよび地域、財務業績およびプラスの社会的变化との連動に基づきその潜在能力を示す。債務証券の発行の対象となる各発行体に対しては、1 から 5 の等級(5 が最低)の SDG スコアが付与される。投資運用会社は、プラスの社会的变化に関する最高の潜在能力を有する発行体(例えば、SDG1 および SDG2)には、長期間にわたってポートフォリオのリターンを向上させる可能性が大きいにあると考えている。投資運用会社のチームは、この企業グループと携わり、これらにエンゲージメントに対応するよう促すことにより、社会が UN SDGs を達成するための機会を増やすことができると考えている。投資運用会社は、SDG スコアが 1 から 4 である発行体に投資し、SDG スコアが 5 である発行体を投資ユニバースから除外する。

投資運用会社は、個々の発行体の分析および上記の SDG 測定基準に加えて、独自の ESG スコアリング・モデルにより、各発行体の ESG クオリティの評価も行う。投資運用会社の投資分析における ESG インテグレーションへのアプローチは、社内外の情報源を利用して、ポートフォリオに含まれる各国および各発行体に ESG スコアを割り当てるものである。投資運用会社は、これらの ESG スコアを生成するため、フェデレーテッド・ハーミーズ独自のスコアリング手法を用いて、国または発行体の ESG 行動を評価し、ESG スコアを 1 から 5 の等級で割り当てる。この ESG スコアリング・モデルは、環境的および社会的リスクが低い発行体、ならびに以下に詳細を概説する良好なガバナンス慣行に関する評価方針を遵守する発行体にとって有利である。投資運用会社は、ESG スコアが 1 から 4 である発行体に投資する。投資運用会社は、投資ユニバース内の ESG スコアが 5 である新規発行体には投資しない。これらの点数は固定されたものではないため、格下げされる可能性がある。発行体のスコアが 5 に格下げされた場合、投資運用会社は、投資を中止するよう努める。

エンゲージメント活動には、エンゲージメント目標に関して具体的な目標およびタイムラインを設定することが含まれる。これらの目標は個々の企業のエンゲージメント・レベルで異なる。ファンドのテーマ別投資戦略の一環として、すべての投資について UN SDGs に連動したエンゲージメント目標が特定される。また、特定されている重大な ESG リスクに対処するため、UN SDGs に連動していないエンゲージメントが企業との間で行われることがある。ファンドのエンゲージメント活動は、重要な ESG 課題に関してエンゲージメントを有する企業の割合およびエンゲージメントの進歩割合(例えば、エンゲージメント目標のマイルストーンを達成したエンゲージメント目標の割合)によって測定される。企業がエンゲージメント目標に対して十分に前進しない場合、当該企業から出資金を引き揚げることになる。

投資運用会社は、特定の活動が所定の収益閾値(以下の詳細を参照のこと。)を上回る企業収益に貢献するものである場合、かかる活動に関与する企業には投資しない。除外活動には、化石燃料、1.5 度シナリオに適合しない電気事業、非人道的兵器、従来型兵器、たばこ、ギャンブルおよび国際連合グローバル・コンパクトの原則に違反する企業が含まれる。

● この金融商品により促進される環境的または社会的特性それぞれを実現するための投資対象を選定するために用いられる投資戦略の結合要素はどのようなものか？

- ファンドにおいてエンゲージメントを有する企業の比率は、常に 90% から 100% の間とすること。
- 各保有資産が、国際連合の持続可能な開発目標のうち少なくとも一つまたは複数とも合致しており、プラスの変化をもたらすよう設計された明確なエンゲージメント理論を有すること。
- SDG スコアまたは ESG スコアが 5 である発行体を除外すること。

- 投資運用会社は、以下の企業への投資を行いません（なお、当該企業に関して投資運用会社が入手した情報に基づき判断する。）。
 - 非人道的兵器の製造または非人道的兵器の製造業者に対して必須および／もしくは特注の製品もしくはサービスのいずれかを提供することによってわずかでも（0%を超えて）収益を得ている企業ならびに従来型兵器の生産から収益の10%超を得ている企業
 - タバコ製品の製造からわずかでも（0%を超えて）収益を得ている企業およびタバコ製品の販売から収益の5%超を得ている企業
 - 収益の10%超をギャンブル製品から得ている企業
 - 収益の5%超を非在来型のオイルサンドの抽出から得ている企業

また、投資運用会社は、国連グローバル・コンパクトの原則に違反している企業への投資を行いません。

良好なガバナンス
慣行には、健全な経営体質、従業員関係、スタッフの報酬および税務コンプライアンスが含まれる。

- 当該投資戦略を適用する前に考慮される、投資範囲を縮小するための確約された最低比率はどのくらいか？
該当なし。
- 投資先企業の良好なガバナンス慣行を評価するための方針とはどのようなものか？

投資戦略の一環として、投資運用会社は、その良好なガバナンスに関する方針を参照して、また独自の調査およびEOSに基づく見識を含む投資運用会社の独自のESGスコアリング・モデル、コーポレート・ガバナンス・ツールおよび定性的分析を用いて、企業のコーポレート・ガバナンスを評価する。良好なガバナンスの考慮において、投資運用会社は、特に、企業の経営体質、従業員関係、スタッフの報酬および適用ある税務規則のコンプライアンスに対する評価を行う。

企業は、上記の要因および投資運用会社が重大と判断する他の要因について、(i)以下の基準のいずれか一つに該当するか、または(ii)総合的な観点から、以下の基準を適切に満たすと投資運用会社が判断する場合に、良好なガバナンス慣行に従うものとみなされる。

- 企業のコーポレート・ガバナンスが、責任所有原則および地域別コーポレート・ガバナンス原則の文書においてEOSが定めるベスト・プラクティスに沿ったものであること
- 企業のコーポレート・ガバナンスが、発行体の規模を考慮した上で、業界および／または地域の双方における同業他社と同水準であると判断されるものであること
- 投資運用会社および／またはEOSが、企業とガバナンス慣行の向上に取り組むエンゲージメントを行っていること（本別紙の「この金融商品が用いる投資戦略はどのようなものか？」の項目に詳述される。）

いずれかの企業が関与する権力の乱用または深刻な論争が存在し、その後の実証措置を通じてこれが軽減されていない場合、かかる企業は、良好なガバナンス慣行に従っていないと推定される。

投資運用会社の良好なガバナンス方針ならびにEOSの責任所有原則および地域コーポレート・ガバナンス原則は、<http://www.hermes-investment.com/sustainability-related-disclosures>において閲覧可能である。



この金融商品について予定されている資産配分はどのようなものか？

資産配分とは、特定の資産への投資の割合を説明するものである。



#1 E/S 特性に整合には、ファンドが促進する特性を実現しつつ上記に要約される投資運用会社の良好なガバナンスに関する方針に従って良好なガバナンス慣行を証明することができる企業に対して行われる、ファンドの投資対象の80%以上が含まれる。

#2 その他には、ファンドにおける残りの投資対象が含まれ、これらはポートフォリオの効率的運用およびキャッシュ・マネジメントの目的のために保有されるものであり、環境的または社会的な特性に合致せず、サステナブル投資として適格でもない。これらの投資対象には、現金および短期金融商品のほか、金利、信用およびインフレ市場へのエクスポージャーを獲得、管理または変更するために FDI が含まれ、FDI の利用を通じてロングまたはショートのエクspoージャーを得ることができる。

#1 E/S 特性に整合の区分は以下を包含する。

- #1A 持続可能な細区分は、環境目的または社会目的を有する持続可能な投資対象を包含する。ファンドの投資対象の30%以上が、上記に要約される持続可能な投資対象に該当する。
- #1B その他の E/S 特性の細区分は、環境的または社会的特性に整合するが、持続可能な投資対象として適格でない投資対象に該当する本区分の残りの投資対象を包含する。

● この金融商品により促進される環境的または社会的特性はデリバティブの利用によりどのように実現されるか？

投資運用会社は、それが最も効率的な方法であると判断した場合、発行体の資本構成に対するエクスポージャーを得るためにクレジット・デフォルト・スワップを利用することができる。よって、これらのデリバティブは、社債を保有するのと同様の方法により、コーポレート・エクspoージャーとして機能し、環境的および社会的特性の達成に寄与する。

また、ファンドは、直接投資および／またはポートフォリオの効率的運用を目的として、指数レベルの CDS、先物、為替予約取引、オプション（クレジット／指数オプション（CDS 指数を含む。）、株価指数オプション、CDS のオプションおよび株式オプション等）といった FDI を利用することもできる。ファンドは、為替ヘッジを目的とする通貨スワップおよびクレジット・デフォルト・スワップ等のスワップを締結することもできる。FDI は、キャッシュフローの管理を補うため、費用対効果のため、ならびに前項に記載した債券等の特定の市場および証券へのエクspoージャーをより迅速に、かつ／または、より効率的な方法で得るまたはヘッジするため等の目的のために使用される。これらの FDI は、取引所取引ベースまたは OTC ベースで取引されることができる。これらの商品は、環境的および社会的特性の達成に寄与するものではない。



環境目的を有する持続可能な投資は少なくともどの程度 EU タクソノミーに適合しているか?

ファンドの原投資対象は、タクソノミー規則(EU)2020/852に基づき定められる環境的に持続可能な経済活動に関するEU基準を考慮しない。そのため、ファンドのタクソノミー適合は最小で0%となる。

- この金融商品はEUタクソノミーを遵守する化石燃料ガスおよび／または原子力に関連する活動に投資するか?¹

投資する。

化石燃料ガスに投資する。

原子力に投資する。

- ✖ 投資しない。

イネーブリング活動とは、他の活動が環境的に大きく貢献することを直接的に可能にするものである。

トランジショナル活動とは、低炭素の代替手段がまだ利用可能でない活動であり、とりわけ温室効果ガス排出水準が最高のパフォーマンスに相当しているものである。

以下の2つのグラフは、EUタクソノミーに適合している投資対象の最低割合を緑(本書に該当箇所はない。)で示している。ソブリン債^{*}のタクソノミー適合性を判断する適切な方法がないため、1つ目のグラフは、この金融商品のソブリン債を含むすべての投資対象に関してタクソノミー適合性を示しているが、2つ目のグラフは、この金融商品のソブリン債以外の投資対象に関してのみタクソノミー適合性を示している。



*これらのグラフの解釈上、「ソブリン債」はすべてのソブリン・エクスポージャーで構成される。

- トランジショナル活動およびイネーブリング活動への投資の最低割合はどのくらいか?

該当なし。

¹ 化石燃料ガスおよび／または原子力に関連する活動は、それが気候変動の抑制(以下「気候変動緩和」という。)に寄与し、EUタクソノミーの目的を著しく害するものではない場合にのみ、EUタクソノミーを遵守する。左欄外の注記を参照すること。EUタクソノミーを遵守する化石燃料ガスおよび原子力の経済活動に関する完全な基準は、委員会委任規則(EU)2022/1214に定められる。



は、EUタクソノミーに基づく環境的に持続可能な経済活動の基準を考慮していない、環境目的を有する持続可能な投資である。



EU タクソノミーに適合していない、環境目的を有する持続可能な投資の最低割合はどのくらいか？

ファンドが確約する持続可能な投資の最低割合は 30%であるが、環境的および社会的に持続可能な投資のそれぞれにおいて提案される動的割当てにより、ファンドの原投資対象におけるタクソノミーに適合していない環境目的を有する持続可能な投資の最低割合は 0%となる。



社会的に持続可能な投資の最低割合はどのくらいか？

ファンドが確約する持続可能な投資の最低割合は 30%であるが、環境的および社会的に持続可能な投資のそれぞれにおいて提案される動的割当てにより、ファンドの原投資対象における社会目的を有する持続可能な投資の最低割合は 0%となる。



どのような投資対象が「#2 その他」に含まれるのか、かかる投資対象の目的は何か、また最低限の環境セーフガードまたは社会セーフガードはあるのか？

「#2 その他」に含まれる投資対象は、ポートフォリオの効率的運用およびキャッシュ・マネジメントのために保有されるものであり、環境的または社会的な特性に合致せず、サステナブル投資として適格でもない。これらの投資対象には、現金および短期金融商品のほか、金利、信用およびインフレ市場へのエクスポージャーを獲得、管理または変更するために FDI が含まれ、FDI の利用を通じてロングまたはショートのエクスポージャーを得ることができる。これらの投資対象について最低限の保護措置はない。



この金融商品がこの金融商品の促進する環境的および／または社会的特性に整合しているかを判断するための参照ベンチマークとして特定の指標が指定されるのか？

該当なし。

参照ベンチマークとは、金融商品が当該金融商品の促進する環境的または社会的特性を実現するかを測定するための指標である。

- 参照ベンチマークは、この金融商品により促進される環境的または社会的特性それぞれとどのように継続的に整合するのか？
該当なし。
- 投資戦略と指標の手法の整合性はどのように継続的に確保されるのか？
該当なし。
- 指定指標は、関連する広範な市場指標とどのように異なるのか？
該当なし。
- 指定指標の計算に用いられる方法についてはどこを参照すればよいか？
該当なし。



より詳細な商品特有の情報をオンラインで探す場合、どこを参照すればよいのか？

より詳細な商品特有の情報は、ウェブサイト(<https://www.hermes-investment.com/products>)で参照することができる。